

# 淫紋のせいだからっ！

「ボーカル・魔法使い、『縁結び淫紋』で純愛増幅♪  
大好きがぜんぜん隠せてない生意気女のベロチュー欲しがりエッチ♪♪♪

2023/04

同人音声サークル『ライオクライオ』

この音本データは初稿バージョンです。実際の音声と異なる箇所がござります。  
ト書きはほぼそのままでですが、特殊文字や一部ワードは公開用に省いています。

最初の村の近くにある初心者ダンジョン。

勇者、ゴブリンと互角に剣を交わう。

後方からルアナがあくびしながら歩いてくる。

《左後ろから左横のあたりへ》

ルアナ「（あくび）……こつちは片付いたぞー」

ルアナ「……え、まだ戦つてんの？ マジ」

ルアナ「お国に選ばれた勇者様だろ？ ゴブリンと互角

つて♪」

ルアナ「あーはいはい、助けね」

《左横から正面/50cm <正面を向いて》

ルアナ「どけ」

大杖を構えて、魔法詠唱（？）

ルアナ「死ね死ね消えろカースゴミ、くたばれ」

巨大な火炎の渦がゴブリンの群れを焼き払う。

大杖を肩に担いで得意げ。

ルアナ「はい終わり」

振り向く

「ああ？ 別にいいだろこれで。魔法出るし。倒せる  
し」ルアナ8

《ぐつと顔に近づいて煽る》

ルアナ♪  
「あのはな！……人の魔法詠唱に文句言つてゐる暇あつたら、宿代稼げ♪ ザ「勇者♪」

ルアナ、先を歩く。

《正面を向く。その場で軽く足踏み。周り見る》

「くす♪ あーあ、なんでお前なんかとパーティ組んでんだか♪ 効率が悪いつたら——」

空気が変わる。

《左前/30cm 勝者を止める》

ルアナ二  
「……待て」

(靈光)

ルアナ「……しゃべるな」

## 《周りを警戒する》

「…………」

正面に気配を感じて火の玉を放つ。

《正面に向けて詠唱》

ルアナ 14 「や！」だつー。」

外れる。

ルアナ 15 「せへーー。」

気配と真逆にサキュバス。

《とひやこ振り向く》

ルアナ 16 「後ろーーー。」

勇者も後ろを振り向くが、既に電撃が飛んでくる。

《正面/30cm 勇者をかばう》

ルアナ 17 「ツー。 危ないー。」

《その場で倒れ込む》

ルアナ 18 「ぐうああうー。 あつぐー。 うううー。」

…… (苦しそうに呼吸) ……

《左前/20cm 勇者がしゃがんでルアナを心配》

ルアナ 19 「あ……アタシはいーー。 お前だけでも逃げるー。」

(苦しそうに呼吸) 」

《周りを見渡す》【苦しみつた感じを続ける】

ルア+20 「あ……ああ…。……済んだ…?」

《左胸/20cm 魔術の胸に少し体重を預ける》

「（呼吸を整へる） ……」

ルア+22 「あれは……確かにサキュバスだ……」

ルア+23 「なえでーじーー——」

《自分のお腹を見る》

ルア+24 「あ、へへ……お腹が、すさまじい……」

（せわいと。擦する）

ルア+25 「い」やひー……」

心配する魔術、手を離さず。

《魔術の顔を見る。やや離れる》

ルア+26 「あ、こや、堅哉じやねひー。触んな変態ー。」

ルア+27 「大丈夫……毒じやねえか?……ひー」

ルア+28 「こんな心配するなひー。アタシは炎の大魔導士だ!やー。簡単にへたはるかよー。はあ」

《また魔術の胸を借りて、立つ動き》

ルア+29 「いと、立たせひ……」

（人とも立たせがれ。）

ルア+30 「ふ……はあ……」

《右胸/30cm》

ルア+31 「せせ、もつだな……。回転は医るか」

勇者、ふらつくルアナを支えようとする。

《左福/20cm ディディ近づかれる》

「あ、や……支えなくなる……一人で歩きなれ！」

【苦しさが薄れて、「」から声色があまぐく】

「あい…♪ やめ…♪ そんな、強く抱くなあ…♪」

ただ強がつてゐるだけだと思つてゐる勇者は、さらに

## 川力を施して支える

《左耳/10cm》

「あ……ああ……へ、あ、お……お……ほおね……へ  
は、お……ほお……ふう……ん、ふう……へあ……  
あ、ああ……（小声）お、やせ……おお……フーー」

## 発情期

《左端/20cm オーバーハングを取る》

「ああ?  
フー♪」

「ちよつと……ぼーつとしただけだ……つゝ 大丈夫

だから…♪

そつと触れる。(びくんつ)

「あ♪  
ほんと大丈夫だからあ…♪」

強がる。

「少し休めば、歩けるついで……」 ハーマン

勇者、巨魔ごとの戦いも戦いも優先してしゃがむ。

《左後ろ/30cm》

ルア+40 「せー、ねえどー・」

ルア+41 「蹴り飛ばすやつのケシ」

じじかの嫌れつい。

《左耳/10cm ねえどーかのよくな動か》

ルア+42 「ハハ……わーいたよ……へ さん……フ――…  
せああ……♪」

黙って歩く勇者。かく吐息がぎりぎり近づいた。

ルア+43 「村の前でトロカ」

「（一呼吸）」

ルア+45 「つたりぬーだる。」ぐなぐな眠せられつかよ」

「……マジドねーわ」

ルア+46 「（一呼吸）」

「れいと寝ぐ。

ルア+48 「すんすん……せああ……へ すー、せあ……へ あ」

静かに絶頂。

ルア+49 「ねね……ふ、ね……ハハ……へ」

【（）からせる醜いみたいになふわふわ状態】

「ふ、『氣』すくな……吐く…歩き立てる…♪」

「せあ……すこすこ……あふ……へ すー、ああ♪」

ルア+50

ルア+51

田の前にゴブリンが現れる。

《前方を見る》

「んー~。ゴブリン~。」

《耳元に戻る》

ルアナ 52

ルアナ 53

「杖貸せ」

ルアナ 54

「はあ……邪魔すんな」

〔田大な衝撃がゴブリンを吹き飛ばす。〕

《耳元に戻る》

ルアナ 55

「ん、終わつたぜ……。早く村戻る……。」

やや引きながら歩く勇者。また嗅ぐルアナ。

ルアナ 56

「（一呼吸）すんすん……おお……。」

首や耳たぶをキス、軽く耳舐め。

「うひうひ、ほーっと無血覚。

ルアナ 57

「ちゅ、ちゅ……はあ、れる……ちゅ♪ 教会寄ん  
ねーとな……ちゅ……あと……れる、マナポーシン<sup>ン</sup>  
も補充してー……ちゅ、れる……あとは……ん……?  
あとはー……お前に……おちんぽ、ハメてもらわ  
なきやいけねーんだつけ……」「

えい。

「んー……ちゅうちゅ……ギーした立ち止まつて」

「卑くしろくつせー」勇者

ルアナ 58

ルアナ 59

「……卑く……ヒツチしよ……。」

その辺も田舎者。

ルマ十 61

「（一呼吸）ちゅうちゅう……んちゅ……れる、  
ちゅ……んちゅ、ちゅ」

（フリードアウト）

（1-1-END 1021 水野）

村の船屋。

勇者、ルートアのいる船屋の部屋をノック。

《正面/200cm》（アラ越レヒヒムクト）

「あ……こ、こ、や、入つて」

勇者、船屋に入る。

「鍵……しおり？」

勇者、鍵をしめてベッドく。ルートアの隣に座る。

ルートア、少しあわじやう。

《正面/30cm》《正面/ヤドハシムク》

ルートア 〔（一晵吸）〕

ルートア 〔え？ 平服。ちょっと擦り着いた〕

《横田で勇者を見る》

「それよつや……シスターはなんつてんだ？」

《正面/ヤドハシムク》

「……まあ……やつせか？」

「……『縁結び迷紋』」

「本命の相手を嫌いにでもならね一限り……発情期が  
一掛りで終わる呪いだ」

「純愛大好きなクソサキユバスが、じれつたい関係を  
見つけて呪いつて回つてるひで尊ひし」

ルア+71 「で、ソイツが初心者ダノジンにズカズカやつてや  
て……アタシが引つかつて……」

### 《横田で勇者を睨る》

ルア+72 「本命がお前でバレたわけだ」

### 《山田で勇者を睨む》

ルア+73 「……まああ」

ルア+74 「……」

ルア+75 「おぬ……おぬのつよせ睨ひしたけえな……。 わのわな」

### 《横田で勇者を睨て、軽く睨む》

ルア+76 「……」 | やつくなばか」

ルア+77 「わわ」 | やわわ……」 | やな状況で勃起してマジやねー  
よ……♪」

ルア+78 「わわー。 ずいぶん勃ちやぽー。」

ルア+79 「なえで」

### 《山田睨む》

ルア+80 「あー……おぬアタシのやうか」

### 《山田/0cm せいへつ近いよー、軽く耳舐め》

ルア+81 「村に戻るおじーのよー……ちゅ、れり……  
ちゅつかうかけてたもんな」

ルア+82 「れる、れる、ちゅ……あん壁はなんか、れる、  
頭せーのヒートいや……れるれる」

首元くぐく。

ルアナ 83 「すんすん……おお…♪ お前の匂い、悪くねえ  
なあつい…♪ かな」

《咲咲/20cm》

ルアナ 84 「くわ～、一発抜いたつてマジかよ～、」の咄咄  
米ぬ塩山…♪」

ルアナ 85 「（腰）せんじゅくのうど！」だよな…♪」

《咲咲/10cm シハーフン、咲ボーリッシュ ハ版》

「……間違いが起きねーよ！」だら…♪」

ルアナ 87 「あくまで、仲間だから」

ルアナ 88 「アタシをパーティに入れたのは、魔物を倒すため」

ルアナ 89 「ヒッチするためじゃねーもんな…♪」

(腰)

ルアナ 90 「……シやあ勃起したちんせんせんなんよバーカ…♪  
くわくわ…♪」

《股間の位置に移動。ショーガねーなー》

ルアナ 91 「（しゃがむ動き）……せん、脱がすや…♪」

ルアナ 92 「じこから覗せりつ…♪」

ズボンを引つ張る

ルアナ 93 「え、ふう」

「ふぬそりと男性器が飛び出す。

ルアナ 94 「おおひ」

ルアナ 95 「あはせ～ やせ～」

(股間をいろんな角度から見る)

ルアナ 96 「（一呼吸） く『く。 く『く』勇者のがやく…。 なんかマカつくわ…。」

《顔を見る》

ルアナ 97 「あははは、 壊めてんだつて。」

嗅ぐ。一発でとろとろ瓶。」

《股間を見る》

ルアナ 98 「すーー、 はああ……へりやあ…。 すんすん、 お」

ルアナ 99 「抜いてきてるじゃねーよ。」「れ精液の匂いか? すんすん、 ああオズくせ…。」

ルアナ 100 「すーー（低） ああやば。 なんだよ!」のちんぽ…… クソえろ…。 すんすん、 ああ……すーー、 あー濡れる。 やべえ」

上田遭いでおねだり。

答えを待たずしゃぶる。

《顔を見る》

ルアナ 101 「なーあ~、 あむ、 じゅぶ、 じゅぼ~、 フラチオ

していいか? れる、 じゅぼ、 じゅぼ~、 くく~ もう咥えて~、 じゅぼ~、 『めんな、 じゅぼ~。』

夢中で優しいピストンフロ~。」

《股間を見る》

ルアナ 102 「あー勇者のちんぽ~、 あむ、 じゅぼ~、 しゃぶつ

ちあつた~、 はむ、 じゅぼ~、 じゅぶ、 じゅぶ、 じゅぼ~、 はあ~ 大丈夫~、 じゅぼ~、 ちょつとだけ~、 じゅぶ~、 ちょつと舐めてるだけだから~。」

ルアナ 103 「じゅせ、すぐ終わつかひやへ はむ、じゅせ、じゅせ、  
じゅせ、じゅせへ さんへ じゅせ、じゅせ、じゅせ、  
じゅせへ かせへ」

「じゅせ、すぐ終わつかひやへ はむ、じゅせ、じゅせ、  
じゅせ、じゅせへ さんへ じゅせ、じゅせ、じゅせ、  
じゅせへ かせへ」

裏筋をくすぐる。舌の音を入れながら、声でも  
『れうれう』 と囁く。

ルアナ 104 「はあ……れるれるれうれうれ……へ へへへへへへ  
れうれうれう……へ」

くすぐつたやうにする勇者に迫撃。

### 《顔を見る》

ルアナ 105 「くすぐすへ 」れだめへ。 れうれうれるれうれうれ  
う……へ 我慢汁のへんだつせ。 ちゅへ、くすぐると  
いへばじ田へくるせへ。 れうれるれうれうれうれ  
Hロじ顔しやがつて……ちゅうちゅ、んちゅうちゅ」

勇者、頭を撫でる。

### 《頭ふりふり、撫でる手から逃げる動き》

ルアナ 106 「あー、ちよこへ やねへへ 頭なでんなあへ」

恥ずかしやうじうじゆくへ。

### 《股間を見る》【こ】から舐めながら舐る】

ルアナ 107 「むへへ、 説明受けたんだの? へちゅ」「

ルアナ 108 「縁結び淫紋は、好きなオスに触られるたびに、  
発情が強くなつちまつんだよおへ れるへ ああへ」

### 《顔を見る》

ルアナ 109 「あんま優しい」とすへと、もつちんぱ離せねえやへ  
むへへへ」

### 【こ】から舐めながら舐る】

ルアナ、感情が限界、田の前のそれを口で愛する。

### 《股間を見る》

ルアナ 110 「せむい♪ ジゅせ、じゅせ、じゅせ、じゅせ、じゅせ、

じゅせ、じゅせ、じゅせ、じゅせ、じゅせ、じゅせ、  
じゅせ、じゅせ、じゅせ、

ルアナ 111 「はあ、変な味♪」れわの精液か。 わやんと

吸わねえと、わゆる♪ 残つてゐる…♪」

『ん、ん♪』と瓶を瞑せながら吸いつく。H。H。

「ん、じゅる、じゅる、じゅせ、じゅせ、じゅる、  
じゅせ、じゅせ、じゅる、じゅる、じゅる、じゅる、  
じゅせ、じゅる、じゅる、じゅせ、じゅせ、

### 《顔を見る》

ルアナ 113 「田やうか♪ せせ♪ しょーがねえなあ♪」

### 《股間を見る》

ルアナ 114 「腰ねりへと…♪」

やや緊ぬのイワマチオ。

口を開じながらピーストーン型。一秒2回。

「は、んぐ、んぐ♪」

(最後はだんだん卑く。射精は次ページ)

ルアナ 116 「んぐ、んぐ、んぐ、ふふ、んおつ、んぐ、んぐ、  
んぐ、んぐ、んぐ、んぐ、かゆるる、んぐ、

お、お、お、ん、お、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、  
いいせへん、ん、ん、ん、お、ん、田やへん、ん、ん、  
ん、田やへん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、

眞精。 えいへじや、 えいへじや。

ルト十 117 「…………えねいあああ ええいああ えいあ えいあ  
ええ～～あ るー、 るー、 ええ…あ」

喉へ吸こ歸る。

(ハの喉から少しあの顎を上げる)

ルト十 118 「えす エヌエヌエヌエヌ…ええあ かえせえあ」

《顎を睨る》

【111】お 口 顎土た 手 手 韻 る】

ルト十 119 「せあ、 せあ……あ」

ルト十 120 「くいあ…あ、 わせせあ」

ルト十 121 「眠ひるいああ 」→「せ」 鼻液細胞を吐く 「……」

【111】お 口 顎土た 手 手 韵 る】

ルト十、 鼻液を口立顎(せき)を吐く。

《お 口/0cm 韵立齒(せき)》

ルト十 122 「えー……、 ん」

濃い液体が、 盆を煙る。

ルト十 123 「えい……」→「」→…………「」〇 〇 〇 ……あ」

ルト十 124 「せああ…あ」

《お 口/10cm》

ルト十 125 「壁や余然煙へねー」やあ…あ、 くわ…あ、 鼻液つい、  
ケツト壁へねだな…あ」

《お 口/0cm》 (壁)」

ルト十 126 「……煙へねだな…あ」

まだ勃起してゐる。

《左耳／10cm 股間見る》

ルア+127 「スチ…♪」

「ねー、一から、間違い犯したくないつつ一から、抜いてやったのにゃー、」

《耳元戻る》

「なんで最初より勃起してんだよ…♪ ああん?♪」

言ひ出しひらいけどヨツチしたくて仕方ない二人

「せせ…♪ 逆紋で発情してゐるメスに、不思議に近づくなひの…♪ (耳たぶ) ちゅうちゅ…♪」

「どうすんの? やつは、やんなもやい士ねーか  
なあ…♪ ちゅ…♪ ハー♪」

「ああ、気持ちは分かるぜや。今日おで、普通の仲間だつた女と、いわなりサカるとか…、お國の勇者が、やね」」ヒジヤねーもんな~。」

《左前/10cm》

「は？」や、アタシは我慢できいから、よやーん

「世話、明日だつても、森抜けなきやうけねー」ルアナ134

「……（嬉）べへ あ、一緒に船囃？ ここやへへ。  
宿代済へんなへ そつそつへ 錦絣だへ」

ルアナ、勇者の前で寝転がる。

《凹面/30cm》

ルアナ 136

「あー、じゃあやハ寝ねわ、 せあ～」  
「お姫モトキユーナドリード——」

ルアナ 137

勇者、覆いかぶせ。

《凹面/10cm》

ルアナ 138

「あ～、 ハー～、 ハー～」  
(何回か、 照れて顔を逸らす動き)

ルアナ 139

「アタシの上に寝るの？ んだよおれ～～、  
腕痺れねえか？ ハー～、 せえと寝ねか～～、  
体重がけんぱよ～～～」

ルアナ 140

「ハー～、 ハー～～～」

《凹面/0cm》 (サスだけな、ヤーハ～～)

ルアナ 141

「れぬわよ、 れぬれぬ、 れぬれぬ、 おお～、 せあ～  
んわよ～わよ～、 れるわよ～～、 せあれるれぬ～～  
ちゆれる、 れぬわよ～、 せあ～」

畠田(くつた)のためな(の)回(ひ)もじい(ひ)こ(こ)二人。

《凹面/10cm ハマーペンを脱ぐ仕草》

ルアナ 142

「……」めんなんか、 下熱いからパンツ脱ぐわ～  
ああ眠(ね)すんな～、 脱ぐだよ～、 セシクスはしねー  
か～～、 勘違(かんちが)いすんな～」

《顔を見る》

ルアナ 143

「せせ～、 だよな～、 お前だつて、 アタシなんかの  
めえ～」こ、 かくせ入れたくね(や)もんな～」

ルアナ 144

「誰(だれ)がお前(まへ)なんかセシクスするかよ～、 せーか～」

やつれめでの皿ご令ことギャップを持たせる。

しおりこくなつてバカッフルなキス。

『H匂/0cm』【ぼそぼそイチャイチャ】

ルアト 145 「フ——♪ ハ——♪」

ルアト 146 「……れるれる、ちゅうう♪ え、ちゅれるれる♪  
ああ……れるれるれるれる♪ ちゅうう♪ れる♪」

ルアト 147 「……や、熱いついたる？ んちゅ♪ ちよつと、  
股開いてるだけだ……♪ ハ——♪ ちゅ♪ そつち  
だつて……先っぽ当ててやじやね——よ……♪ れるれる、  
ちゅう♪」

ルアト 148 「やつれめやうて——じやねーの？ 変態♪」

ルアト 149 「んちゅ、れるれる、ちゅ、れるちゅ♪ いーや♪  
お前の呑うがもつと変態だ♪ ちゅ♪ オスくせえの、  
い」まで匂つて来てんぞ♪ ちゅ♪ もう勇者やめち  
めえ♪ あはは♪ れるれるちゅう♪ ちゅつちゅ♪  
(囁き) もうとチユ——♪ ん♪ ちゅつちゅ♪  
れるれる、れるる、ちゅ♪ はあ♪ んつ♪ ちゅ、  
れるれるる♪ ちゅうう♪ ……はあ♪」

限界。

《H横/10cm》 【ねたまゆる】

ルアト 150 「ハ――♪」

ルアト 151 「じゃ、じゃあ、寝るかー♪ はあ♪ ハツチは  
しねえからなー。ああはいはいー。おやすみー。  
やいやい寝るー。」のクンザ「勇者ー♪」

隠しきれない興奮。こいつでも挿入できる体勢。

《左耳/10cm やや抱きしめる》

ルアト 152 「はあはあ♪ はあ、ふわ……ふわ……ハ――♪」

(メス振)

《左耳/0cm やのままで来て、おねだり》

ルアト 153 「……早めに差し入れて……♪」

一瞬で奥までチコ込まれる。

《左前/10cm 上回り、のせやつて絶頂》

ルアト 154 「はあおしゃしゃ♪ は……  
はお……はお……ハ――♪」

《のせやつて終わり。絶頂から戻る》

ルアト 155 「ひひせーーー♪ はーーー♪ はああ……♪」

《左耳/0cm》

ルアト 156 「くく……、初めてがお前とか……ほんと厭悪だ  
よ……♪」

『魔晄せたお、アラバスター。一秒2回セレブ、夢中だ。』

《H横/10cm 魔晄たり、股間見たり》

「ああ～、……せお～、う～、あ～、は～、あ～、  
う～、う～、あ～、あ、ぐ～、あ～、うあ～  
(低) う～、う～、う～、あ～」

ルアト 158  
「かんせ強～いの、せか～ あ～」

《H横/10cm 魔晄キス》

ルアト 159  
「ん～、ちゅ～、う～、ん～、れるれる、んん～  
れるれるちゅ～、うぐ～、ちゅ、れるれる～」

《左横/10cm》

ルアト 160  
「あ～、あ～、せ～、ぐ～、う～、あ～、ああああ、  
ああああ～」

ルアト 161  
「イキやつ～、イク、やせこ～、あ～、待つ～  
あ、ああ～、待つ～せ～、(低) ああおイクイク～  
いく～、うく～、うく～、お～、あ～、あ～  
イグ～う～シ～」

強い一挙きをやれて絶頂。一皿ピーストーン止まる。

《その場でじぶんなとこ見て痙攣》

ルアト 162  
「ああシシ～、(低) う～、あああ……あああああ……  
ああ……あ、あ～……せねね……」

《左横/10cm 魔晄の脣に埋まる感じ》

ルアト 163  
「さあ、はああ……」

今度はじつへりと一寧なピストン。

ルアナ 164

「あああ…♪ 動くなあ…♪ ああ、んお…♪」

ルアナ 165

「んー♪ (高) ももかー♪ お、 (低) ももかー♪」

ルアナ 166

「フーー♪」

ルアナ 167

「お前に触られるとい」全部、性感帯になつちまつ…♪  
んうう♪」

なでなで。

(少し頭逃げる動き)

ルアナ 168

「ああ頭なでんな、」の♪ あつ、あああ♪  
(甘く) んー♪ ああ、はうう♪ あつ、ああ、  
あああ♪」

強がり、即落ち。深くイク。

ルアナ 169

「アタシは、お前よりずっと格上の、炎の大魔導士  
だぞ♪ (高) あ、はー♪ ちんぽで気持ちいです♪  
(低) おおイクイク…♪ ちんぽでイク♪  
おお…お、ほお…♪ イつ、イキました…♪  
いつ…いつた、から…お、おお、奥…お、  
奥グリグリ、やめて、くれ…♪ (高) あつ♪  
頭、なでながり♪ 奥、グリグリ♪ (中) ふお…♪  
(低) イクイクイク…♪ う♪ たすけ、助けて…♪  
お、ちんぽヤバ…あ…あへ…ほおね…  
(中) また…あ、また、イキましたあ…♪」

《正面/0cm 軽くイキながら、優しいキス》

ルアナ 170

「んん♪ ちゅう…ん♪ れるちゅ、れる…♪  
ん…れる、れる、ちゅ…れ…る…れるちゅ♪」

やいへうじと感じながら余韻。

《右前/10cm 今度は右脛に押まる感じ》

ルアト 171 「せー、せー♪」

ルアト 172 「やー、」れせー…♪ 逆紋のせいでからあ… ひ♪

ルアト 173 「ハーハー」へな、ふやけた呪い無けりや

(低) ああ…♪

ルアト 174 「……後ろから…、おう…♪」

《左脇ややナ/50cm マイクにお尻を回せる動き》

ルアト 175 「ぐしへり半ばついて 《振り向く》立つともやごこ  
かへ…」

男性器をあてがわれる。

(股間を見る)

ルアト 176 「あ…♪、呻く…♪、呻く…♪」

《ゆづくりと挿入されながら、奥向かに限る。  
出来れば少し屈み気味に》

ルアト 177 「(段々低く) あ…ああ…うああ、おお」

ルアト 178 「」れだめかも…れいせよっ、ちんぽ脈ひ…うお」

軽くピストンされただけでもう音を上げる。

ルアト 179 「(嗚) ああだぬ♪、ハハハ(ヰ) あひ、あひ、  
はあ♪、当たつてる♪、はあ♪、ハハハ、当たつて  
る♪、あひ、はあ、えひ、ふハハ」

ルアナ、ベッドのシーツに顔を埋める。躊躇。

(布で少し口を塞がながら)

「ふい、おい、世い、うい、あい……ああああ

(低) あああああ～～ うああああああ～

(口塞が終わり)

ルアナ 181  
「くいわ、さあ、なんで」ふな、ああ、ピツタリ

なんだよね…～ うい、ふ～～」

《屈んだまま振り向く》

ルアナ 182  
「あ、ああお尻揉むな～ うあ～ テカ尻とか、  
ひつなあ～ 余詰興奮すんだろ～ うお～」

《奥向く》

ルアナ 183  
「(低) あ一締ある…～ 顎筋ちんぽ締め付けちま  
う…～ はあ～ うひゃじ～～ お前のせいだお～」

お尻を優しく噛かれる。

ルアナ 184  
「ふおシ～～ 世おヤバシ～～ ああ～、」おんなじ  
い、 もいじ縛ぬおあ～」

れいせよコラレピストン早～。

ルアナ 185  
「あい、あい、ふい、ふい」

(い～から口塞が)

ルアナ 186  
「ふい、そい、ぐい、そお～ 世い、うい、あい～  
くあ～ うあ、あああ、ああああ～」

(口塞が終わり)

ルアナ 187  
「だめなと」引たつる～ あ、ああ～～ だ、ぬ～  
だめ～ あ～ やば、止まれ、ちょ、あ、ああ、やば  
い～ …あ…ああ～ イツ…ゲツ～」

足ピン絶頂。床に勢いよく潮吹き。

ルアナ一八八

「ひうぐっ♪♪ あッ♪♪ あああああ♪♪」

(瘦  
縹  
余  
韻) ふし——、ふし——、

ルアナ

お戸を優しく叩かれる

儿万九

あゝ、」やんない、

川口大  
正四

ひやうゝゝゝ  
床邊にしへこめんたるいゝ

## 《居んだまも振り向く》

「アーヴ、我慢するか、うん、勇者ちゃんは」

『おのづの博入せんばがの奥宿せんば

レアナ 193 「(底) あ、ああまた来い、」――△――

50

ルアナ 194 「(底) おお…ん」

叩かれる。

ルアナ 195

「フー♪ ん♪ いいぜ動いて…♪」

ピストン再開。生々しさ優先の喘ぎ。

ルアナ 197

「あああ……あつ、んつ、ふつ、ん、んん……」  
はああ、あああ、んつふう……ちんぽ硬い……はあ、  
ちんぽ硬くて、んつ、かつこいいぜ……へへ……  
ああ、んつ、んつ……ふう、はあ……ん、ん」

### 《屈んだまま振っ向く》

ルアト 198 「なあ～、『力匂、揉みくちゃにしてじぶんか～』、支えしてくれ～ あはは～、わ～、足ガクガク～」

### 《奥向かく》

ルアト 199 「うそ～、頑張る～、お前がイクまで、脚、ピーン、ハニートやるよ～」

### 《振り向く》

ルアト 200 「せひ、まん」繰あるだら～、耳くいつかね～、はあ～、耳く～、精液～、耳く～、させ～」

ピストンの一回一回が強くなる。

スペードだけ強さ重視で、そんなに耳くしない。

### 《奥向かく》

ルアト 201 「(低) おひ～、ふつか～、おひ、うひ、うひ～、ふう、ん～……ああ、あ、あああ～、せひ、うひ～、おひ、おひ、せひ、うひ、ぐひ、うひ～」

(膣擦過りじやなくソックス、激しく乱れる)

ルアト 202 「それ、え、え、その、や～、うそ～、や～、好きなとい～、ねひ～、奥の、好きなとい～せひか～、無理～、むりむりむり～、やひ～、好や～、無理～、やめ、やめら～、好き～、や～ちゃんぽで擦るの無理～、好き～、うそ～、や～、弱じか～やめじくだれ～」

(口塞ぎ) 弱じとい～せひから哭かれ。

ルアト 203 「(低音) あ～、ああああ～、うあ、ああああ～」

(口塞ぎ終わり)

小さい潮吹きが止まらない。

「あいだ、次じで、いねいへ（低）はね、ねいへ、  
た、立ひの無理れすへ まんじ話していられこへへ」

「(尻屁き) ひうっへへ せうへへ せうへへ あ、あ、あ、あ(幅) も、あああ、アタシも黙り、

(段々低く) いくいくイクイク♪

後ろから強い突き。中出し。絶頂。

ルアナ 206  
「あ～、ふおおう～～～、あ、あああ～～～、  
あ、う、う～～～～～～～、お、おお～～～おおお

「丑いねー…♪ びゆるびゅる丑いんの分かる?…♪  
あ、ああ…んく…ああ…んフー、フー♪」

ゆ一いぐり引き抜かれる

《振り向く》

「あ、ああ……だめ……ちんぽゆつくり抜くの……だ……めシハハ」

ガクガク  
率  
鬱。

ルアナ 209  
「あへくうシムム あああ、ああああああ♪」

《奥向く》余韻

ルアト、ベシニに寝かせられた。

#た正転位の体勢。

《H10cm/10cm 増減回転》

ルアト 211

「ふ、ふい……せぬ、せぬ……」

くふくふ。

ルアト 212

「熱やすぜかね……」

《H10cm/0cm》

ルアト 213

「ふ、わよ……れふ、れぬわよ……わよ……れふ、  
わよ、れふ、わよ」

《一瞬、股間見る》

ルアト 214

「ああ~。なんでもだ勃起してんだよ……」わよ

ルアト 215  
「わよ……バレたか……」アタシもまだ…発情して  
る……わよ、わよ、淫縫のしわよくせーなよ、れふ、  
れふ、わよ

ルアト 216

「待て、画面アリ」わよ、わよ……

《H10cm/30cm》

ルアト 217  
「くわ、ドカッ火の玉落とすだけが、炎の大魔導士  
じゃねーんだよ~。」

《曲分の股間見る》

ルアト 218

「熱を曲田曲柱に操つて、初めて一人前」

ルアト 219  
「熱を握りの股間を、お腹の舟にかけてやれあ……」

《H10cm/10cm》 (エハハコ翻訳むかし)

ルアト 220

「あひあひ、わよわよおもて」の出来上がりだ」

勇者に抱かれる。

《呑嚥/10cm 呑嚥に及ばぬ感覚》

ルート 221

「（笑） せっやくなせか…♪」

《呑嚥/0cm》

ルート 222

「せっやく入れね〜♪、 やさしくて…♪」

ルート 223

「せあ…♪、 いん…♪入れ〜…♪」

ゆったり挿入。熱い舌感。

ルート 224

「あ、 せあああ…♪（低） え、 おお…♪」

ルート 225

「かくせといひしゃつか？」

ルート 226

「くわ…♪タタシの魔法に負けて…♪、  
お前のかくせも、 あひたか…♪」

ルート 227

「（一呼吸） もひと抱いてくれ…♪、 もひと…♪」

ルート 228

「ん、 ふ…♪…♪せあ、 わわわ…♪」

ゆったりペース。

ルート 229

「ええ、 せあ、 んお、 ほお、 えい、 せあ、 ああ…♪  
えい、 せい、 ねね…♪」

ルート 230

「ぐいわなぐわのかくせ風呂、 借りて…♪くれた  
か…、 湯加減はどうだ…♪（笑） わわわ…♪」

ルート 231

「（一呼吸） こつか、 お福…♪…♪のうつて…♪  
お福…♪…♪正解だつたわ…♪、 せあ…♪おお…♪」

《正面/0cm》

ルア+232

「あつたかいチユーもしなつや……♪」

ところどころでぐちよぐちよ感のあるイチャラブキス。

「はあ、れるれえる、ちゅれる♪ おお♪ れるちゅ、  
れるれるれるる♪ ん♪ せあ♪」

舌先だけでキスするバカツプル。

ルアナ 234  
「えるれるれるれるえるれるれる...♪」

四

ルアーナ235

ルアナ 236  
「れうれるれるれうれるれるれう……♪」

「せむれ、れむれ、れむ、れむれむれむれ

卷之三

《正面/背面》

「ん、ちゅ、体力だけは、勇者の素質あるんじや

ねーの?  
んふふふ♪

ピストンの動きが少し大きくなる。やや声低く。

ルアナ240  
一  
あ  
ん  
ん  
♪  
ち  
ん  
ほ  
お  
い  
れ  
し  
♪  
ん  
ふ  
ふ  
♪  
は  
あ

卷之三

「えろれぬわせへ せあへ 騒でフタレヒタへ れる、  
ちんせの根元まで、 濡液でヒシタヒタにしらへ」

ルアト 243 「れるかわへ さんへ れるれるれるれり、 かわへ  
れるれるれる、 れるるかわへ ん、 んへ れる、 かわ、  
はあ、 れるれる、 かわれる、 れるる、 かわへ」

「田舎者へ」

《山腹/10cm 眺める山へ》

ルアト 244 「ひーか……あそび、 お腹をかせいやついたの、  
絶技極れくなよお..」

【「」おとねのキスとおねだりの枚山を意識。

「奥山山頂にいたる山へ」

《山腹/0cm》

ルアト 245 「……かわへ」

ルアト 246 「わいし齧れ…」

ルアト 247 「……かわへ わぬれぬ、 かわへ」

ルアト 248 「わいし齧ぬりぬ…」

ルアト 249 「ええ、 かわへ えい、 えいへ えかわ、 えへ」

ルアト 250 「わいし齧、 あい、 ういへ 風も撫でぬへ」

ルアト 251 「ああひ、 えいへへ えかわ、 れる、 かわ、 えいへ

えい、 かわ、 えい、 えい、 かわれるへ」

ルアト 252 「わいし齧 (無) おい、 おいへ (母) かわせし  
(幅) かわせし (母) うおへ おい、 ういへ

精液出す準備しのへ」

ルアト 253 「ん、 ええかわへへ れるれる、 えかわへ えい、

えい、 えい、 ええおおへ えかわ、 えい、 えいへ  
れるれるへ えい、 ええへ かわ、 え、 せ、 せあへ」

ルアナ 254

「お前の」と考へるほど、発情するようになつちまつたんだぞ♪ れるれる、ちゅ、はあ♪

瞬ピストンが止まる。決めのセリフ。

とびきり嬉しそうに文句を言う。

ルアナ 255

もんじやねーかよお…♪

たまらずピストン。

《右前/10cm 右肩に埋まる》

九月

はあ  
あう  
あん  
ああああ  
好き  
好き

ああ、は、んん好きい♪（低）あ、う、ああん♪

ルアナ

「……ちば、お前の精液、欲しい欲しいって、

責任とれえ♪♪

次ページから射精までノンストップなのでページ送り。

強い一呼吸。からいのスペード。

ルアト 260 「(低) はおホシム。」

ルアト 261 「ハハ、おひ、おひ、おひ、ああああ、あああ  
あああ、ああああ、はあああああ。」

ルアト 262 「あ好き♪ あせすせす♪」好き♪ (低) ハホシム  
ハハ、ハハ、ハハ、ハハハハ。」

《出幅/10cm 頭底寸/せな」のクロキス》  
「れるれる、んぐ♪ ちゅ、んおおお♪ れるれる、  
れるちゅ、んひ、んひ、んぐ♪ れるれる、ちゅ♪  
はあああ♪」

《右幅/10cm 右脣に黒墨》  
「(低) はあ、おひ、おひ、ハハ、おひ、おお♪  
おおイクイク♪ ひ、んこ♪ (中) イク♪  
イク♪ あ、ああああ♪ (幅) じくじくイクイク♪  
(低) あシム♪ おおイシグハ♪」

「(低) 重たい呼吸をゆづく回数も。

ルアト 263 「(低) はあああシシム♪ あ、あああああ♪  
おシム♪ おぐらシム♪ おシム♪ 世ねねム♪」  
膝へ入りて痙攣。呼吸ができない。

(右脣に埋もつたおも頭ふりふり)  
「ハ、あ、ああ……せ、あ……は、ハ、グ……  
ん、お……おお……い……」

ルアト 267

33/92

眩い絶頂から眠ってしまう。

来る匂いが鼻を自然とサス。

『山廬/0cm』

ルート 268 「せー、せー♪」

ルート 269 「フー♪ んちゅ、れる、れど♪ んー…♪ れる  
れる、ちゅう♪ そ♪ れる、れど♪ ちゅ♪ せぬ♪  
ん、ちゅうちゅ♪」

『山廬/10cm』

ルート 270 「あ……離れるな…♪」

『山廬/0cm』(轟也)

ルート 271 「ふ……ちゅ……わいわいのまめ…♪」

ルート 272 「ふ、ちゅう、れる、ちゅ……んちゅうちゅ、はあ  
ちゅ、ふく……れるちゅ、れるれる、れどる、ちゅ」

『山の嵐で聴かう♪。かぐひだこ』

ルート 273 「ふふ、黒でこのせ、わいふ…♪」

ルート 274 「ふ、ふふふ、おせ、お嵐の黒でかわー♪  
かわー♪、かぐひだこー♪」

『耳の聴くかぐひだこ、聴き聴く』

ルート 275 「おせー♪ われわれかぐひだこー♪」

『覗くかぐひ』

ルート 276 「むー♪ ……こじわぬ♪」

少しきかぐひたがりながらサス。

ルート 277 「……ちゅ、れるちゅ、ふ、そちゅ、ふー♪  
ちゅ、れる……ふ、れど、ちゅ…♪」

- 
- ルアト 278 「えー~」
- ルアト 279 「……おお……懸くなかつたや……~」
- ルアト 280 「……『『黒猫の館にせ』』
- ルアト 281 「え、あせへ ああへ くわぐるなへ  
……（自然なくわぐるれ）……やあへ  
燃やかせ」のへ いたへへ
- 『見つめ合ひて照れ笑い』
- ルアト 282 「くわくわへ」
- ルアト 283 「( | 震吸)」
- ルアト 284 「……へへへ、涙まつた」
- ルアト 285 「おりがとな」
- ルアト 286 「……」
- ルアト 287 「おふく、いおぐは……轍を込へじまつて」
- ルアト 288 「……へへへ」
- ルアト 289 「( | 震吸)」
- ルアト 290 「……懸ねか……へ」
- 『山腹/20cm』
- ルアト 291 「( | 震吸)」
- 『山腹/0cm』(壁や)
- ルアト 292 「わくわくめいじかくーーーへ」

ルルト 293

「.....おお、おお.....おおおおお、おお おおおお  
おおお、おお、おおおお、おお.....おお、おお おお」

(ウハ—ツカツ)

(1\_2-END 6548 ツル)

森の中。次の町へ向かう途中。

なぜか不機嫌な様子のルアナ。

## 【わざとらしく不機嫌】

《右前/50cm 前方直视》

む、（こはし歩く）

二〇四

ルアナ 295

三

一  
（呼吸）

卷之三

卷之三

八  
一  
一  
一  
○  
○

二二二

ルアナ301  
一縁結び淫紋は、本命を嫌いになりさえすりや、  
すつきり解説せらる

(本人が一番嫌そう)

ルアナ 302

お前のことを一瞬でも嬉しいはな」と吉ヤ  
またいつも通り……冒険出来んだよ……」

『横田で主人公見る』（絶対嫌いじゃなせん）

ルア+ 303 「だから、嫌い♪」

ルア+ 304 「やう、嫌いだわ♪」

『前方向く』

ルア+ 305 「ふん♪」

ルア+ 306 「くす、ま、たまひいた鬱憤を晴らす

じごタマハングかわな♪」

『横田で主人公見る』

ルア+ 307 「懸痴はごのせごあるヤー♪」

『前方向く』

ルア+ 308 「昂起きは苦手だし、怖がりだし」

ルア+ 309 「勇者のくせに剣のトレーニングはサボる♪」

ルア+ 310 「回復魔法の一つも使えないー。」

『横田で主人公見る』

ルア+ 311 「アタシに頼りつきりー。」

『前方向く』

ルア+ 312 「トロコし鈍感だし」

ルア+ 313 「なんかや、う、こ田で見てくー。」

ルア+ 314 「今だつて胸と太ももばつか見てー。」

『横田で主人公見る』

ルア+ 315 「せは、バントねえと思つたかー。女なめんな♪」

### 《前方回転》

ルアト 316  
「せーんとなべお前みたこなやつとペーネイ  
組おなれやなべーんだいへ——」

茂みかの魔物が飛び出す。

ルアト 317  
「…ン… やせへー」

察知してこた勇者、飛び込んで一撃。  
魔物がゆっくり倒れる。

### 《右横/50cm 前方回転》

ルアト 318  
「（蘇醒の呼吸）」

ルアト 319  
「……ひるねー」

### 《右横/30cm マイク回転》

ルアト 320  
「汗舐め。食ひてはこい」

ルアト 321  
「お前せケガねえか? ……もかつた」

ルアト 322  
「……せせ、おもいと想斷したわー……」

ルアト 323  
「おつがと…、やめじやく…」

### 《左の壁回転》

ルアト 324  
「あ……だかひ、やーこいへー。 マジ嫌こへ

大の嫌こへ」

ルアト 325  
「人が嫌いにならハルコヘスのこやーー。」

ルアナ、一人で歩いたい。

《右脇/50cm 脇内回り》

「あーやはーごー、パートイも解散だー。一人で囁き  
しゃべー、おー……」

勇者、ルアナを弓を離ぬ。

《右脇/20cm 脇内回り》

「…………やもんや、お脇のたぬに囁きしてんだるーが」

ルアナ 328 「なにこ、」 」そなつもそなつ一色恋沙汰で……」

ルアナ 329 「(緊呬吸)」

「！」 もん、 わなつと繋くなつた……」

勇者、ルアナを慰める。

《マイク回り》

ルアナ 331 「ひそ、アタシが必要なのは分かつたから……」

ぐふぐふ来る。

《右脇/10cm》

ルアナ 332 「や、 わ、 分かった」

《右脇/10cm 右脇に押される感じ。抱かれぬ》

ルアナ 333 「分かつてやから、 大丈夫。 もの、 本気で  
パートイ抜けるわさじやねえから。 今のは歌うぞ」

《右脇/0cm 猛き一撃される。頭がとろとろ》

「あ、 も、 もんな……強く……抱くなあ……！」

ルアナ 334 「(吐息) お脇に離されたら発情するつひひのこ、  
わわわわだらお……、 すんすん……ああ……、 もー、  
はあ、 だか、 距離離れて歩いたのこ……！」

「(咲島) えー♪ お前のために我慢してんだよ…♪  
察しの♪ (耳たぶ) ちゅうちゅう♪ え♪ ちゅう♪」

## 《山河/10cm》

「せあ……チコー? だぬだあ…△」ルアナ 337

## （周り見る仕草）

「ほら、また魔物が、出てくるかもしんねーだろ?」

ルアナ……いない？

「いなーいって言い切れんのか?」

《正面/0cm》

ルアナ34】  
.....正解だよバーか♪】

ルアナ342  
一れるちゅ、  
れるれる、  
ちゅへちゅう♪  
んん♪

根本の書

お前がいに戻長にてんがな

分かつたら、いつでもチューしていいんだな？ ちゅ、  
もう我慢しねーぞ？ ふふ♪

ルアト345  
「えーあああ ああうあああ えーあああ ああ」

「やうやく……、ちゅ、Hツチなチユーリー……や……」

舌をとんがらせて絡めるキス。

「せあ、れのれのれうれうれ、れろれのれうれ  
うれいへ、れのいへ、せあ、れのれのれうへ」

ルアナ348

「(低)あー濡れる。れるれるれるれる…♪ 太もも  
に愛液垂れてるわ…やつべ…♪ れろれるちゅ♪  
はあ、れえる、れえる、れえる、ちゅう♪

は、れ、え、る、れ、え、る、れ、え、る、ち、ゅ、う、♪

（絶対興奮させてやるつて意気で。湿度高めに）

《右耳 / 0cm》

ルアナ349

「んー♪ 早く森出ような…♪ 町についたら、すぐ  
宿屋だ♪ 部屋入ってすぐセックスしよお…? はあ、  
生ちんぽ、じゅぽじゅぽ♪ あつつい精液、びゅー  
びゅー♪ 疲れたら、酒場でいっぱい飯食つて…♪  
また部屋戻つて、おちんぽ、ぽー、ぽー♪ 晩メシ  
の栄養せーんぶ吐き出すべり…何回でも、何時間  
でも…♪ひゅひゅひゅ、ヒヒヒュー…♪」

ルアナ350

「勇者いらしくねえサイツティーな夜の過」し方だよな  
「でもしようがねえもんな? 淫紋のせいだから……♪」

ルアナ 352

「(虫眼) お前のかくせ、叫べるところだ。(虫眼) 移動長えんだよな。おまえに凝り固まつたまつたあ…。」の、すつぜえイライナードの凶暴ちんせいで、無理やり「じ開けてほし…♪ (虫眼) あふふふふ…♪ おちんせの形、早く脱いだ…♪」

《正面/0cm 媚びた甘い声でキス》

ルアナ 353  
「へすへ んちゅへ んへへ れるれるちゅへ れる  
かね、んちゅれる、れるちゅへ んへへへ、ちゅへ」

ルア+354

「…………お、お腹も感じぬか……」

ルア+355

「かせへ れぬかせへ」

ルア+356

「じやああひかねいふだいたへ」

ルア+357

「かせへ そへ ちせ、れぬかせへ」

ルア+358

「かせへ そへ ちせ、れぬかせへ」

ルア+359

「れぬかせへかせへ そへへ そへへ かせへかせへ」

ルア+360

「じやあせへ」ワスル一回なへ マジドワスル一回へ

ルア+361

「かかか、笑うなへ ナリヒトシだの終わりな。」

「せした」ウタシも我慢すいかへ ハーへ ハニへ」

ルア+362

「…………かせへ」

(トイロンタクトードトノホール)

ルア+363

「…… (笑わい吐息) ……かせ、ちせへ」

(やぬぬ笑なぐり笑へ)

ルア+364

「かかか、れぬかせへ れぬれぬちせへ そへへ

(笑) んへへ れるれるれるれるれるれるれる、ちせへ

「せあへ ちせへちせへ んへふへへ」

無理にでも離れる一人。

顔裏でもない顔でも無いとする。

《山腹/20cm》

ルア+365

「せあ、せあへ んへへへ」

ルトナ、歩め正歩。

《如畫/50cm 雕木画》

ルトナ 366 「咲く声は花の声 いたぐる」

||人、咲かれ。

ルトナ 367 「く一△、△一△、△一△、△一△」

……やがて咲き、咲きせん。

《振付画》

ルトナ 368 「……ああ～～、咲く～」

ルトナ 369 「……咲くわかなーだらバーカー」

(2-1-END 1780 水印)

畠の煙草。

既に何回かヒシナード、 煙草で飯を食べた後に  
ルトナムシナードが帰る。

【壁が擦る縫合。 帆を吊るすのが癪だった壁】

《日向舟/30cm ハウスの壁》

ルトナムシナード、 かくせん、 えくせん、 じくせん、 ねくせん、  
えじくせん、 かくせん、 かくせん、 えくせん

《櫻見る》

ルトナムシナード、「なあ、 なにでねえねいやくなんねーの」

ルトナムシナード、「疲れた?.. いい匂がよい」

《股闇見る》

ルトナムシナード、「ふーー」

ルトナムシナード、「じやーね……」

(『獣大戦』)

ルトナムシナード、「トヤタース・タクヌウス」

「せわん、 と股闇に魔力が詰る。

《顔見る》

ルトナムシナード、「せわん、 ねいがくになつた」

《股闇見る》

ルトナムシナード、「あ、 魔法がさすられたかや…、 かくせんのう…」

《顔見る》

ルアト 378 「せせへ、 びっくりしたか?・」

《股間見る》

ルアト 379 「あーあと、 出でやんも補充しねーとな…♪」

(『魔力となれ』)

ルアト 380 「ダイタロス・インフ ノーリア」

金田立ぐいぐいとした熱を感じる。

《出恒/10cm 瞳を上がりて顔の前へ》

ルアト 381 「…………えりだ? 傷を治すだけが、 回復魔法じやない  
んだ? ゼ…♪」

《右耳/0cm 抱く》 (じうじつ淫いな顔)

ルアト 382 「(一呼吸) ……金田驚いたから、 アタシが特別に、  
『全回復』 もかこひたからな♪」

「えりいのんの十種大、 ふつばい作つてくれよ?・」

ルアト 383 「(出恒) これゅや…♪」

ルアト 384 「(出恒) これゅや…♪」

対面座位で、ゆーーつくりと挿入。

いつもより大きく、熱く、苦しい。

「お、ほ、う……はああ……ハ、おお……ほおお……ハ、

「ちんぽふつと…なつがあ…おお(まおね)」

ルアナ☆  
んアーフー  
はああ…♪

ルアナ387 一へへ…♪ やうせねうきいわ…♪

「お、うお……ほ、お、う……お、……おお……！」

「マズいな」れ…♪ 一発でお前の形になつてる♪

にゅふふうで…♪ せんほス お(ほお)♪

「へへへ『セックスト手帳』で」「みんな?」

「お前の極太ちんぽ、ぎゅ～～つて……抱きしめる

く、いしか  
もう余裕ねーわ…♪  
んふふ…♪

ルアナ はあ？ お前も余裕ねーの？ あんまちんぽ膣らま

すな 三三の」 ああ 三三」 ががてさうテケテのは

まつは、『アラサノサノ』、『カニ』。

二〇一九年十一月三十日 〔六〕

「のまま♪(はあ)  
おまんこビックリしてつからー

《正面/0cm》

「憂しくしてくれ……♪」

結合部を馴染ませ甘い声を漏らしながら、ゆ一つくりと舌を絡めるラブラブベロチュー。

「えへ、ちゅへ、えへへ、ちゅれる、れえるちゅへ、れれるれえる、ちゅへ、れえる、れえるちゅへ。」

「ああ、いやまあ……頃丑かうな、丑ノトベナニ」  
「せんじせんの宿屋で晝むるわナねーだる」

ルアナ 399

ルアナ400  
一壁薄いし  
下は酒場だし】

「えるれるれうれう…♪」

ルアーナ402 「ルアーナ、いろんなギルバの母艦船団」

「今田も世間[は]」 ルア十 403

ルア+404 「ふ……わわわ」

「アタシの嘘うそが、他の奴やつに聞かせていいのか？」

「……………」 分かつた、いや、わかつてしやべる

より強く抱きしめられる。静かに熱いキス。

「…………ん、んん♪ れるれる、れるる、れるる♪ ルアナ 407

「……ん、んん♪ れるれえる、れえる、れえる♪  
ちゅれる、はあ、れるれる、れえる♪ あもちい♪  
れえるれる、ちゅれる、れえる、れえる、ちゅ♪  
れえる、れえる、れえる、ん――、ちゅ♪」

《右耳/0cm 抱√》

「またあつたかいやつ、やつてやろつか?」

《お腹見る動き》

ルアト 409 「お腹に、熱を宿して…♪」

《耳元戻る》

ルアト 410 「(舐め) お前の大好きな、あつあつおもむ」だ  
セー…♪」

ルアト 411 「**腹**で乾いたちんぽを、あつたけ&愛液で、保湿  
してやるからなー♪ ちやんと根元まで入れとけ…♪  
(低) あ、ああ(はあ)…♪」

《**膣**/0cm》

ルアト 412 「はあ……Hシチナチューカ…♪」

(舌をとんがひせてペチペチ舐めて膣)

ルアト 413 「んれー……ぱはれはれはれはれはれはれはれはれは  
えるれるれうはれうはれうはれうはれうはれうは  
んーちゅー れうれうれうれうれうれうれうはれー」

ルアト 414 「ひそか お前のちんぽ馴染んでもた♪ はあ♪  
氣い抜いた♪ お、すぐイキやがる♪…♪ くく」

(ほほ囁き、ほやうと媚びる)

ルアト 415 「せあ、舐じてがんせん…♪ ハハハホントやね」

相手の舌を何度も咥えるようなキス。

ルアト 416 「はあ、そむ、ちゅー、あむ、ちゅー、あむ、ちゅー  
ん、ちゅー はあ——おむり、ちゅー、くす  
中でピクついてるや。ああむり、ちゅー、媚びつ  
媚びのベロフヒ。ちんぽイフつくだら、あはは♪  
ああ、むり、ちゅー、動きとえか? せむ、ちゅー  
ん、アタシも、はあーんね、ちゅー、はあ」

『如咲/0cm 痴女』

ルト+417 「（一瞬吸）……ケラ擦りしへーか？……ハスナ  
ヤシクスナムヘ（舌舐）」

「お尻が擦ち上がる。」

ルト+418 「トカ尻、擦ち上がり……ぬぬ（せぬ）……♪」

「思し込まれる。」

ルト+419 「エハレラ擦りしー……ハ、ぬぬ……ヌヌ（ヌヌ）……♪  
ニヌヌヘト入つたぬ……♪ エハグ……♪（ヌヌ）」

ルト+420 「わいかご……♪」

「上がる。」

ルト+421 「擦ち上がり……ハぬぬ（ヌヌ）……♪」

「擦る。」

ルト+422 「擦ヒコト……スヌハム、ぬ（ヌヌ）」

「ルのヌヌヌハラヌヌヌヌヌ。」

ルト+423 「ヌヌヌナカハナリたる、ぬ、ヒダヒダナガル擦れで、  
あぬ……♪、ぬ、ぬ、ぬ（ヌヌ）、ス、ホウヒヌキ  
ナヌ！」「舐たひしゆ（ヌヌ）」

ルト+424 「精液も、ぬ、今、ナタベヌニで作つてんだる。」  
「舐舐したむ、ナタベヌニで作つてんだる（ヌヌ）」

「あ、お（ヌヌ）♪」

「あわなっ軽くトイた様子。」

ルト+425 「（幅）ぬ、上がりし、ス～～、ハー、ハーハ」

ルト+426 「イキおしたむ、！」ぬ、なれど……♪、ハーハ、ぬ、  
「かくせ」おぐ嬌けわせむ……♪（舌舐）ヌヌヌヌ」



一秒2回ごかないくらい。こいつもよろしく黙じたり  
彼のなりのスペード。

ルアト 438  
「れるわよ、そ、そよ、れるれれるれるる  
はあ、う、あ、そ、れるれれるる、そ、れるれるる  
れるる、そ、一緒にこじら、れるれれるる、そ、  
れるれる、そ、そ、こ、れる、れるる、(低)こ、く、く、く、  
れるれるれるれるれるる、そ、イシグロ、

疊か低音。鼓膜に響く。

ルアト 439  
「せおおあ、お(せおおお)……(えいえい)……  
量えつぐ……、お、お(せお)、うお……、おもがい、  
お、やせ、(せお)、お、おお(せお)……」

余韻の響き、優しい耳語る。

ルアト 440  
「せあ、れるれれる、れる、れる、そ、そ、れる、  
れる、そ、れる、れる、ち、ち、れ、れ、れ、せあお、」

《出幅/10cm エヘヘ移動》

ルアト 441  
「せあ……、くく……、」

(嬉しそう)

ルアト 442  
「残念ながら、斑紋は、倒されなかつたみてるだ  
け。」

《出幅/0cm》

ルアト 443  
「そー、わよ、」  
ルアト 444  
「くわく、嬉しそうな顔しやがいし、」  
ルアト 445  
「わよ、」

(疊か)

ルアト 446  
「……おかわよ、くわく、」

ピーストーン両闇。

最初はゆっくり、だんだん慣れてきて、  
次のピーストーンを一秒2回くらいの早さにする。

### 《両万/10cm》

ルア+447 「あ、はあ、んつ、ふつ、お、はあ、んつ、ふつ、  
はあ、はあ♪」

ルア+448 「下の万場は、まだ人いりませうかなあ♪」

ルア+449 「わつわよこ騒いでいくんねーと、子力万ばー」  
してんの、お、他の万陰者にバレかまつもんな♪」

### 《左万/0cm 抱く》

ルア+450 「はあ、ん、ふう♪」

ね尻を重たく動かす。

ヒグくはせず、柔らかめの體。

ルア+451 「おひ、おひ、ふひ、おひ、はあ、あひ、はあ♪」

ルア+452 「はは、誰が重たいひー。お前が勢いよく、  
うね、ちんぽに呑もつけてんだるおー。」

「カシタハヒキ、ブシト、凶暴ちんぽ♪」

ルア+453 「ふ、お、おお、んだめ、静かにしねーと、お、  
ヤベちゃんせやベヒヒヒヒヒヒ、ほん」  
ヤベちゃんせやベヒヒヒヒヒヒ、ほん」

ルア+454 「う、お、せね……せ、う……あ(はあお)……、  
(囁き) ちんぽせうひー、ああ(はあ)、んん♪」

(余韻中 もうスムーズに続いている。戻遡り込み)

ルマ十 456 「へいへ、アタシがトキいひてベレだ、  
わい世間禮やせねーへ、ここのかよ、ああ?」

ルマ十 457 「えへ、あ(せぬ)へ」

ルマ十 458 「へあへあへ」

ルマ十 459 「前から不思議に思っていたんだよなー」

ルマ十 460 「お前の権限ない、わいとこらへん奴をペーイに  
留ぐるの」

ルマ十 461 「やーひとタシヒー一人のわ」

ルマ十 462 「へあ、わいトマタシヒー」とおじやく

《山廻/10cm》

ルマ十 463 「あせせせ」

《山廻/0cm》 (轟)

ルマ十 464 「……恒懸くだな……」

飛べて叫ぶスムーハ」。

ルマ十 465 「れべるちゅ、れるれる、ん、えいへ」

(押し倒されるように揺れる)

ルアナ 466

「うわ、ちよか んだよお♪」

ルアナ 467

「上がいいのか？」

ルアナ 468

ん、  
ん、  
れるちゅ♪  
うん♪  
生ちんぽしながら、

子二一されんの如き。」れるれるれん。」

ビノニヤ<sup>ム</sup>引<sup>ム</sup>たる

れるちゅれろれえる♪ んぐ、んつ、んつ、んん♪

やっぱ魔法かけすぎたな…♪ お、お腹ん中、ハ  
ずげえもつてかれる♪ あう♪ うお♪ おつ♪  
ん、お♪ ほう♪ やば声出る♪ う、やばい♪

ルノア

《左耳/0cm 抱く》

ルアナ 473

「ちんぽに精液、上がつてきてるか？」

ルアナ 475

「ちゃんと力入れて射精しねえと、ちんぽの途中で

止まつちまうかもよ? くすくす

耳舐めとメス声煽りで勇者を高める。

ルアナ 477

「はれるれる、ん、ふう、れれるれる♪ ん♪、  
れるれる、れるちゅ、れるれる、れる♪ 射精  
して間も、いつてるまん」イジめていいからな?  
れれる♪ 射精中のちんぽ無理やりピストンして、  
びゆるびゆる出でる精液、ぢちゅ、ぢちゅって、子宮  
に全部押し込むの♪ ゼット一落ちる自信あるわ♪」

スペード。重たいピストン感。

ルアナ 478

「ん、ん、ん♪、あ♪、は、ん♪、ふう、ああ♪  
一緒に頭変になろうぜ? バカみてえな交尾しよ?」

ルアナ 479  
「んん♪ れれるれる、ちゅれるれる♪ ん、ん♪  
れれる、んん♪ れるれるれる、ん、お♪  
ほ、お、お、う、お、おお♪ なあ♪ 手繫いで♪  
ん、ん、ん、はあ♪ うん♪ 一緒がいい♪ はあ、  
う、あ、あ、は、は、あ、んん♪」

ルアナ 480  
「いいぜ♪ あ、あ、あ、はあ、あ、ああいく♪  
はあ♪ いく♪ いく♪ (段々低く) いく、いく、  
いく、イグ、イグ、お、イグイグイグ♪ あああ♪  
まんニイギますツ♪ あ、あ、あう…♪」

囁き低音。

一度目よりも大量の精液が流し込まれる。

(腹から喘ぎと吐息を搾り出す)

ルアナ 481

「ふおツツ♪ おお(ほおお)…♪ あ♪ んお、  
ん(ふうう)…♪ はああ、あ(はああ)…♪」

無理やりピストン。ダメ押し射精。

ルアナ 482

あ、あ、あ、は、あ、あああああ、むりむりむり  
しへかやう、あ、負けました、お、お、ほ、お  
おおおお、またいくいくイク（低）イツツグ、

深い絶頂。静かに、長く、痙攣。吐息。

ルアナ 483

あ、あん……お……は……あ……ああ……あ……♪  
ほ、お……♪ やほ、お……おお……おおお……♪

《田舎/Ucm 脱力》

川原 404

「れる、ちゅ……んちゅつちゅ……んん…♪ ちゅ  
れる、れる……ちゅつわよ……ん、ちゅ♪ はあ、  
ちゅつちゅ、れるれる……れる……んちゅ♪」

ルアナ 486

起き上がろうとする勇者。

《正體/10cm》

ルアナ 48

「あ、でも……」のままがいこ……♪

ルアナ 489

「ちゅ……れる、ちゅ……れる、れるちゅ♪」

してゐたけ……ふふ」

ルトナ 492

「おまえさ、魔族の奴がいるんだな…。」

ルトナ 493

「へへへ、『おまえ』」

ルトナ 494

「黙れドコロセ 沢の女、ひめ…。」

《15cm 地下》 (壁)

ルトナ 495

「…………おれの命が……。」

「…………おれの命が……。」

ルトナ 496

「せぬ、…………おれ…………おれ…………、…………く、…………  
せぬ…………おれ、アタシも大好きだ! も…………、 おぬ、  
せぬ…………おおお…………お、おお…………おお…………(世話を) も。」

(ヒヒーク)

(2-2-END 3797 ペン)

城内の廻屋。鳥のせえす。

「人がくしどり休んでいる。

《山廻ノ/20cm 腹に近づいて様子見る》

ルア+497 「（興奮）…………なんどお前も淫紋つけられてんだよ」

《腹を見る》

ルア+498 「うつかうじやねんだようつかうじや」

《お腹を見る》（触診しながらせんせん）

ルア+499 「…………あても前田になつたるーが」

ルア+500 「ここつて腫になくなづくも…………そんでお前に  
なんかあつたんだも…………もいへ」

ルア+501 「（一呼吸）…………お腹のマーク、一縫だな」

《山廻/30cm》

ルア+502 「お前も…………縫縫ひ淫紋にかかるいるよ」

ルア+503 「縫分け大丈夫か?」

大丈夫。

ルア+504 「ふ。発情はまだか……」

ルア+505 「…………ふあくす横んなれ。休んだまつがここ」

勇者、グッズに横たわる。

《右端/50cm》

ルア+506 「謙、こうか?」

ルアナ、勇者の横に寝る。

《右/30cm 前方向へ》

ルア+507 「……(横たわる士尊)……」

ルア+508 「(一瞬)」

ルア+509 「(1)」のグシズ、ふかふかだな……♪

ルア+510 「へへへ、お国の勇者とは戻じたけどやー」

《横田で主人公見る》

ルア+511 「城に帰つたひるみなに手厚いんだな♪」

《前方向へ》

ルア+512 「……ああ、聞いた理由はクンダセヒだけど……♪」

クンダセヒ聞つた。

ルア+513 「おはせへ、アタシの娘にもなつてみのやへ」

《横田で主人公見る》

ルア+514 「お前坦てて城まで歩いたんだやへ。」

《前方向へ》

ルア+515 「魔法使つても重いへー」、耳はくすぐつてへー……♪

ルート 516

「田舎のね縫の」と呟いたり『ねね、やうじやー。』  
「うううしたわ。まだよれやー。』

ルート 517

「……タタハムの」、「うー」「ハハーハトモウモ。」  
「ガルデ縫田かな。ぬる縫の縫田。」

ルート 518

「縫田の縫田かな。ぬる縫の縫田。」

《横田ド主公見る》

ルート 519

「や、お縫が激しくすいかひいへ。」

《主公見る》

ルート 520

「うーやお縫のせうだーへ。」

《田舎/20cm 監禁田》

ルート 521

「（笑）ああー、ふふ、女房あんなのかかう？」

《田舎/10cm 距離を取る》

ルート 522

「ん、ちゅ、ふふ、れぬ、れぬ、ちゅ、はあ、

れぬ、ちゅ、ふ。」

《田舎/10cm 距離を取る》

ルート 523

「……れいせんスターから離れたんだよ。」

《離を離さる》

ルート 524

「……れいせんスターから離れたんだよ。」

《お腹見る》

ルート 525

「迷紋がついた鞆田十代、ヤシクスナヒヤ……お母じ  
の迷紋が、見えない赤い糸で縛ばれて……」  
「生取れな  
くだる」

ルート 526

「……れいせんスター、数歩の距離は——」

『顔見る』

ルート 527

「軒窓上の結婚だよ」

『右耳/0cm ホーハ抱こしてやる』謡曲

ルート 528  
「……結ばれた人以外の人間に」 『欲情しなくなれ  
し……ヒロセハヤ一母田わなぐなれ』

ルート 529  
「でも、結ばれた人とは……心と身で『ヤシクスした  
じなあ』 『懸る母田だだナド』 『お母じやぐ』」  
『発情期に入つたおもひ…』

ルート 530  
「アーハン戀愛……母田ベロチュー校庭…」

ルート 531  
「アタシヒ、やさな人生歩んでもうこのかみね…」

『左耳/0cm』 (歌者、発情しつら)

ルート 532  
「さあ、さあ、わせ、れるれぬわせ、せあ、  
わせのわせ、せあ、れぬわせ、せあ」

ルート 533  
「さな結婚に決ぬるなひの…」

ルート 534  
「さな結婚、さな結婚、お母発情してやがれ…」

ルート 535  
「わせ、ダメのいたりダメだ…」

ルート 536  
「一回手で抜こうやつたあ、余韻になつてから  
帰るひへ、おねむき、せあ」

《山桜/10cm》

ルマ十 537 「ハニカム 申なひヤーハだ! やへ。」

ルマ十 538 「細ほれの條性せ、かんせきを、奥まで突つ込む! ハ…ハ 入れなきやこうへだ! やへ。」

《大咲/0cm ルハハダツハ》

ルマ十 539 「ハニカム やくな穂すくなハハ。」

ルマ十 540 「ねづのハハ、坂井わよねく出来の田舎せあるハヘ。」

ルマ十 541 「何回程手こだわ咲ひてはだハ」

(豊か)

ルマ十 542 「……おおえ! ハコハ、坂井わよこひまつひまハ、  
教へてやねばハ」

(3-1-END 967 ハト)

続<sup>キ</sup>。

魔術せぐハシド横たわったまま。

ルートは魔術のズボンを脱ぐしかある。

『咲咲/10cm の上から位臵で、股間に腰ぐるみで  
しゃぶる』

ルート 543 「(移動) ……」

ルート 544 「腰汗がせぬ…♪」

ルート、魔術のズボンを脱がす。

ルート 545 「(腰がす)」

ルート 546 「(腰一ぬ) もの我慢大さひつかやひつかや」

『咲咲/10cm で咲る』

ルート 547 「(咲咲で咲る) ……発情が止まらなー」

【咲咲の腰以外は 10cm でも距離を離して、  
発情しゃぶしゃぶ。咲咲責め重視のペース】

発情が止まらなー。

ルート 548 「おーかーぬーなー」

(じひくらぶる)

「……淫紋の効果、覚えてるか?」

ルート 549 「本格の粗手に触られたー」のは、つまーこ達感動にならだよ…♪」

吐息を漏らしながら握る。

(一 瞬股間を見る)

ルアナ 551  
「アタシが、ちんぽを握つただけで…あ(はあ)♪  
ん～。まだかるーくしか握つてねえや～。」

(囁き、吐息、熱氣を意識してじっと煽る)

ルアナ 552  
「(はあああ…♪)んくわくわくうつて♪ もつ幸せにな  
なつてる…♪ おちんぽの事しか考えらへねえな♪」

く」く」。

(一 瞬股間を見る)

ルアナ 553  
「あ、おーじー♪ お前が動くなよお♪」

ルアナ 554  
「むう、おひこめこ」にく」しやがひて…♪  
いじり、まーて♪ まーて♪ もては出来るだろ♪.  
だぬ♪ おちんぽまひ♪」

く」く」止める。

ルアナ 555  
「くす♪ 我慢できたな♪」

ルアナ、男性器を扱き始める。

(一 瞬股間を見る)

ルアナ 556  
「せ、すぐシロシロしてやる♪ いじりて欲し  
かつたんだる? (吐息) 」

ルアナ 557  
「お前は動かなくしてごご…♪ 横になつたまま、  
力抜いてる…♪ (囁き) 囲毬見てやつから…♪」

癒すような優しい耳舐め。

ルアナ 558  
「はあ、れる、れる、れる、れる、れる、れる、  
はあ、れる、れる、れる、れる、れる、れる、  
んん♪ れる、れる、れる、れる、れる、れる♪」

(頭すりすりされてる風に動く)

ルアナ 559 「ん、はあ♪ 頭スリスリしやがって…♪ 勦いも  
嗅ぎてえのか?」

ルアナ 560 「好きな女を抱きながら、好きなと」探ししだいて、  
好きなど」嗅ぎまわして…♪ 好き勝手に硬くした  
ちんぽを、その女にシゴいてもひいて…♪」

ルアナ 561 「くわせ」勇者は贅沢モンだな♪ …つたく♪」

匂いを感じやせるような、吐息多めの耳舐め。

ルアナ 562 「はあ、れる、れるれる、はあ♪ れろれえる、ふう、  
れる、れる♪ 好きな人の匂い嗅ぐと、頭迷わあんつ  
てなるんだよな…♪ はあ♪ 」こつとなら幸せにな  
なれるつて、本能で分かっちゃま♪…♪」

ルアナ 563 「すー…ああ(はあ)…♪ すんすん、あ(くう)♪」

ルアナ 564 「嗅いでてもじいけどや♪ (笑) あんま近寄んなあ♪  
すん、あく♪ くつそ…」つちも大変なんだぞ…?」

やや興奮混じりの優しい耳舐め。

ルアナ 565 「んふう、れる、れる、れるれる♪ はあ♪ れる  
れる、れる、れる、んれる、ん、ちんぽかつた…♪  
れるれる♪ れれる、はあ、れるれる♪」

(一瞬股間を見る)

ルアナ 566 「……こつもより、一回り おつきくねえか?」

ルアナ 567 「くわせ 魔法かけてねえのに……お前のちんぽ、  
(ねうとうと) すつげえブツト♪」

## 《股間見る》

ルアナ 568

「見てみ？」

《耳元戻る》

ルアナ569

「女の手でシゴくの大変♪ 疲れてきたわ♪」

二二二二二

レアナ 571

卷之三

卷之三

るれるれえるれる、れろれるれるれるへ ふふへ

八九〇

よ…♪ れるれるれる♪ サキュバスから、アタシを  
守つてくれたんだろお♪ ちゅ♪ かつこじいつて  
思つてたのに♪ れるれるれる♪ こんなよわよわ  
ちんぽで、」れからも、アタシの」と守れんの?  
れるれるれるれる♪ んふ♪ れるれるれるちゅ♪

ルアーナ

〔アーチャー〕『魔羅の魔羅』を覗く

八一〇

「早くすっから」

攻めの氣の強いじわるな耳舐め。

ルアナ 578

「はあ、れるれるれるれるれるる、ちゅ、我慢、  
れるれるれるれるれるる、精液出すな…、れるれる  
れるれる、れるれるれるる、無理じやない、アタシの  
勇者様ない、我慢できるだら、れるれるれるれる  
れるれるれるる、れるれるる、んー、れるれるる、  
ほんとに無理、れるれるれるれるるちゅ、じやあ  
あと一〇秒我慢して、れるれるる、」

耳舐めしながらカウント。

ルアナ 579

「じゅーつ、れろれえるれるる、」

ルアナ 580

「ああーつ、んちゅ、れろれるる、」

ルアナ 581

「せーわ、はあ、れるれるれーる、」

わわわと熱い吐息。カウント止めやがった。

ルアナ 582

「はあ、はあ、はあ、」

ルアナ 583

「んー、くす、こじわるー、」

ルアナ 584

「お前だつてごじわるしてあたぐせにー、」

ルアナ 585

「わーつたよ、じやあ、なななー、」ー、そやそ、

ルアナ 586

「進めてやつた…、はあれれるれる、れーるれるる、」

ルアナ 587

「こーーー、ああ、ああ、れーるる、やばー、  
れーるる、わざは負けのつかー、」

(囁き)

ルアナ 588

「丑したら嫌になつちめつつかー、」

ルアト 589

「くす、頑張れ…♪」

ルアト 590

「ふ――――――ちひ」

限界まで扱いて寸止め。媚びた声。

ルアト 591

「はあれるれるれるれる、れゑるれる、んん♪ れる  
れるれる、ちゅ♪ 我慢だぞ♪ れるれるれるれる♪  
ああやせじ出る出る♪ れるれるれるれる♪ んん♪  
ちゅれる、のほつてきだ、れるちゅ、だめだぞ、れる  
れるれるれる、んん、れるれるれるれるれる…♪」

ルアト 592

「せじスメシ♪――♪」

ナシヌヤビクつゝ勇者。

(一 瞬股間を見る)

ルアト 593

「うあ、大丈夫か…♪ 腰蹠つて、あ♪」

ルアト 594

「……我慢だぞ、腫こせ…♪」

(腫せ)

ルアト 595

「！」めんな…♪ いじわぬしきだな…♪」

《14匁/0cm》

ルアト 596

「！」いわ回ナ…♪ 体憩…♪」

慰めるように優しくキス。

ルアト 597

「ちゅ、んちゅ♪ はあ、れゑる、れる、れる、れる、  
れる、んちゅ♪ んーんちゅ♪ ちゅつちゅ♪」

ルアト 598

「一回じ出す量増やしたせひが、治まりやすじか「ら」な。  
もつがよひじだけ、金玉の虫身、熟成せむる…♪」

ルアト 599

「れる、れるちゅ♪ 頑張れるか？ れるれる、ちゅ♪  
アタシヒヒない、頑張れるもんな…♪ (微笑む) れる、  
れる、れる、れぬちゅ♪ んー、ちゅ♪」

---

《右端/30cm》

ルア+ 600 「ぬちのくねるかのうへくね~。」

起き上がる精神。

《後ろ/30cm》

ルア+ 601 「ヤコトーー♪おぬさんだー♪」

ルアナ、勇者の腰に座る。

《左後ろ/10cm》

ルア+ 602 「あらま座り…♪」

ルアナ、後ろから握手脚で抱きしめる。

《左耳/10cm 後ろから抱く動き》

ルア+ 603 「ん、せあ~、後ろからお前の」♪、抱き枕にして…♪」

(一 腹股間を見る)

ルア+ 604 「くす……ト、見てみ~。」

「アタシの恵足が、お前のちんぽを狙つてんや…♪」

ルアナ 606 「足の指ぐ一せーべーせーしー、 ちんせ挿むの準備してね…♪」

(一 騒股間を見る)

ルアナ 607 「せは♪ まだ挿んでねえのに、 すげえ跳ねてんな♪」

ルアナ 608 「止めした後だもんな? 『叫へシ』『ハーハーハーハ』  
足でもじご♪、 早く早く♪』 いで♪、 お前のちんせ、  
全然『まて』出来てねえ♪」

(「」囁き)

ルアナ 609 「(吐息)」れどーする。 勇者ちんせ、 足裏で  
揉みくねやにしていいか?」

ルアナ 610 「あはは♪ 頷くのはえーよ♪、 しょーがねえなあ♪」

ルアナ 611 「……よく見てる♪」

ねいくらん脚趾で男性器を挿み込む。

(『おい』せ『えい』寄り)

ルアナ 612 「せいかほかの足裏で、 無防備なおちんせを…  
あーーー、 むい♪」

ルアナ 613 「(吐息) のけ反つちまつた♪ (吐息) 気持ちいい  
か?、 良かつたな♪」

ルアナ 614 「」のまま両側から、 おちんせ「ネコネシトやつか  
ひ、 ちゅ、 後ろに体重預けて、 天国見てる♪」

理性を溶かすような深い耳舐め。

ルアナ 615 「はあ、 れえる、 れる、 れる、 れる、 ん♪、 れえる、  
れえる、 れる、 れる、 れる、 れる♪、 もうちょっと奥舐めよつ  
か?、 れるれるれるぐほぐほぐほぐ♪、 んふ♪、 ももわ?、  
れるれるれるれうれう、 ぐふぐふぐふぐふ♪、 ちゅ」

ルアト 616 「ちくせき全体を、足裏で」やつながらあ……足の指で、  
先っぽ、あむつやせあ、あはせ、同愛こなあ  
つたく……、れわわるれわるあ」

ルアト 617 「根玉つてこころだわ~」

ルアト 618 「もひ城中のみーんなが分かってるみたこじわあ  
船壁の周り、だーれもいねえの~」

ルアト 619 「くく~『ああ、今勇者様は、つかいの魔導士と、  
あの船壁で、せこせこ、じぶゆじぶゆ、やつてんだ  
るーな』」つて、城中の人間が思つてゐやあ」

ルアト 620 「あーあ~、憧れの勇者様は、(壁や) マンマーンの  
足裏とセックஸしてゐやつ~」

出處多め、攻めの氣のある耳語る。

ルアト 621 「せあ、れゐれゐれゐれゐあ、ふふ~  
しょーがねーもんなー? 淫紋のせじだからあ、れる  
れるれるれるあ、でも、本当に淫紋のせじだけかあ?  
ちゅ~、淫紋だけでえ、足裏粗手に、こんなちんぽ  
硬くすんのかあ~、はは~、れるれるあ、なんとか  
言つてみやよ~、」の変態勇者あ」

ルアト 622 「れるれるれる、んれるれれ、ちゅ~、脣側からズリ  
ズリ挟まれて……、れろれるれゑるあ、足の指の間から  
もれるくら~、我慢汁ダラダラ垂れ流して……、れる  
れろれるあ、本命の女の足の裏に、オスちんぽの匂い  
「すり付けてやー……、れるれるれゑるあ、ズスケベ  
ちんぽなんだよなあほんと……、れるれるあ、んなに  
足まん~」気持ちいかよ……、幸せな顔しやがつて……、  
れるれるあ、はあれるれる、れるれる、ちゅうあ」

ルアナ 623

「んー? でそうか? 足で出しちまうのか?」

ルアナ 624

「ふあ～ じゃあ畠山さんちやんか～」

一旦足を止まる。

《股間見る》

ルアナ 625  
「……今履いてんのトレンカだからさー、足裏の生地  
を引つ張つてー、隙間にちんぽを挟めばー……ほり♪  
『耳元戻る』 ちんぽ捕まえた♪ 足裏とずつと密着♪  
ちゅ♪ あつたけえか? くす♪」

「足裏ベッドに寝かされたまま、もう片方の足で揉みくちゃにしてやるよ♪ 射精まで止めねえからな♪ 足口キ大好きになつちまえ♪」

足コキ再開。スパート。

「さあ、れるれるれるれるへ れるれるれる、ちゅへ  
ルアナ 627

ちんぽ気持ちいな♪ れるれるれる♪ 我慢した分、  
絶対気持ちい♪ れるれるれるれるれる、ちゅ♪

「でも繋いだせ? 恋人繋せぬ。出す嘘  
アーハナ628

「れるれる♪ ずっと一緒にいたぜ? アタシと一緒になら、

レナード・カーリー (Leonard Karyl)

有声混ぜ氣味で)

「足裏も大好き♪」うやつて囁かれんのも大好き♪  
囁かれながら、足裏に、どひゅうつてすんのは、  
もーつと大好き♪ …だろ? 知つてんだよ♪

(一 鹿股覗見る)

- ルア+ 631 「さあへ かくせ靈れてるへ のせひとれだ…へ」
- ルア+ 632 「まだカウノトするべへ 今度は、ヤロになつたが、  
じのせじ馬精しのへ」
- ルア+ 633 「アタシの心に感じながへ、のけ反つて出せへ  
えぐじ量全船出せへ 足の裏、ぐつちよぐわよこ  
マーキングしてくれへ ……じじか? じくわへ。」
- 「じわるはせず、約一秒で一カウノト。  
興奮の吐息でじん焚き付ながへ。
- ルア+ 634 「じせへへ めせへへ せわへ ななへ るくへ  
いじへへ ゆくへへ ゆくへへ いじへへ じかへ」
- ルア+ 635 「(さああへ) じくじくへへ あおへ」
- ルア+ 636 「足でイナヘへ いの森態へへ」
- 「馬精。湿度極めに燃る。
- ルア+ 637 「ゆ一へへ ゆ一へへ ゆへへへへ」
- ルア+ 638 「ひゆつひゆつひゆへへ」
- ルア+ 639 「じひゆへへ じひゆへへ じひゆへへ」
- ルア+ 640 「出し終わぬ止めど止ぬねーかのなへ。足に犯されたへ  
じのせじ馬精せやへ」
- ルア+ 641 「ひゆつひゆつひゆへへ ひゆへへ ひゆへへ ひゆへへ」
- ルア+ 642 「じひゆへへ じひゆへへ」
- ルア+ 643 「足で挿るへ…へ ジウひゆへへへへへへ」

残り汁を搾りながら、余韻に浸らせる癒し耳舐め。

ルアナ 644  
「んん、れるれるれる、れえるれるれるれる♪ はあ、  
れろれえるれるれる、んつ、れるれえる♪ はあ♪  
れろれえるれる、んちゅ、れる、ちゅうう♪ はあ」

### 《股間見る》

ルアナ 645  
「はあ…はあ…♪ 眺みよ♪」れ…♪」

### 《耳元戻る》

ルアナ 646  
「足裏むわあつて…♪ 両足に白い橋がいっぱい  
かかってらあ…♪」

### 《股間見る》

ルアナ 647  
「」ふなに汚しやがつて…♪」

### 《耳元戻る》

ルアナ 648  
「セツクスと勘違いしたか?」

ルアナ 649  
「はは♪ 困つた勇者だ…♪」

ルアナ 650  
「ん、ちゅ♪ れる、れる、れえる♪ ちゅ、れる、  
れえる♪ はあ♪ れるれる、れえる、れるちゅ♪」

ルアナ 651  
「……あ、これで発情も治まつたら」

『左耳から 口脣/30cm <。脛幽回りを脱だが、』

ルトナ 652 「……え、 こもへる……おー。 おせへ、 おひだり、 ものやがれしゆへ、 基士ねいへ。」

『脇の匂へ』

ルトナ 653 「(笑) なあ、 手くわくねーかー。」

ルトナ 654 「……えへ」

黒い匂わせぬ。

『口脣/10cm』 (大概へがれぬ)

ルトナ 655 「えわあへ、 えはえだよ……へ」

(一 脇脇脇脇)

ルトナ 656 「くへ、 や、 せへ、 お脇わせぬ」

黒い匂をあひがわれ、 一 嘴の奥井で——

ルトナ 657 「(笑) あ、 だぬいへ。」

(3-2-END 3650 ページ)

奥に当たるギャリギャリで腰が止まる。

《H14cm/20cm》

ルアト 658 「(延) いぬく(母) キ」でストラップー♪」

(一 股間覗く)

ルアト 659 「ベー、ベーハ あぶねー♪」

ルアト 660 「ねー、幅ひだれー…。一輪歓喜地かんぽ入れたら、  
やハ一 生淫紋取れねえんだー。」

《H14cm/10cm》 (マーハタウン。むかい)

ルアト 661 「アタシヒテハ、純愛だモ…? ふじのかねね…♪」

そんなルアトも、無血覚に腰く」く」。

お互いぐわやぐわやの発情期。

《H14cm/20cm 股間覗く》

ルアト 662 「ああハ ん、ああハ ハー、ハーハー」

《顔見る》

ルアト 663 「せー、こや、お前だら入れよハシヒトスの♪」

《顔を逸ハシヒ、苦しご幅ご覗》

ルアト 664 「アタシは、ぬみつ…入り口が、痒じかひ…。  
お前のかんせ使って、搔いてるだけだしね♪」

《股間見る》 ハハハヒヒの声。わりじもハア豊野。  
「うあ、んふハハ、上トヒ、豊動かしてんだけ  
だからあハ ハーハ」

ルアト 665

### 《顔見る》

ルアナ 666 「そ、前後は、ダメだもんなつ？ 子宮に届いた  
ひ、マズいし、あ、あ！」

### 《股間見る》

ルアナ 667 「ハーハ、ちょっとだけ、ちんぽ味見してるだけ、  
ちょっと、だけ、んん、お、ハーハ」

「ねふ…。

### 《顔見る》

ルアナ 668 「（高）あ、ああ、（中）バカ入つてるつて…」

「えへへやめろー、はーはー！」

冷静にと、言葉の端々にセックスしたさが。

ルアナ 669 「分かつた。一田冷静になろう。お互、腰は止めよう。な？」

ルアナ 670 「うつかり奥まで入つたら、ほんと、結婚だからな。  
お前もそれは……だ、だろ？ お互、心の準備が」

《股間見る》

ルアト 671 「ふー、ふー♪」

《顔見る》

ルアト 672 「ふー、我慢できて偉いぜー。」

ゆいぐら抜く。

《股間見る》

ルアト 673 「あとは、私のままひくつ、腰引いて……ルーハルハ  
やつ、かくせ抜けば……あ、ああ、おあ抜け……♪」

バト田ド。

《顔見る》

ルアト 674 「むわーーーー♪」

ねふね…。

(一 膝股間見る) (すいしーご嬉しそう)

ルアト 675 「あ、ああー♪ なんでもまた入れてくださいよーーー♪」

ルアト 676 「はあー? 欲しがってる顔してねえしー。

黙つてちんぽ抜けー!」

《股間見る》

ルアト 677 「ハーハ、やつ、ゆいぐり抜けば……は、ああ……♪」

龜頭だけ入れて、小さくピストン。

ルアト 678 「あ、ああ、(画) あひー、んぐー♪」

《顔見る》

ルアト 679 「何やつて、あ、それやだあ、あ、あ、先っぽ、

龜頭だけ入れて、くちゅくちゅすんなあ!」

ルアト 680

ルアト 681

「なに落とし物」の覗ひ土産のところだよ…  
「……かくせ抜くのやだから、先っぽで我慢して  
の？ あのなあ、それもトシチなでだよな…♪」

### 《股間見る》

ルアト 682 「むへ、気持ちは分かるぜ？」

ルアト 683 「アタシだいじ、」の……かたあい竿ゑじ」……

見えてるとい金輪、中、せし、土産ね～…♪」

### 《顔見る》

ルアト 684 「あ、ああかくせちやせだぬ、ああ♪ 入り口、

敏感だからあ♪」

ヒルヒル媚び媚びのメス声。

### 《股間見る》

ルアト 685 「（低）あ、あ、あ、あ、あだめだめだめ♪ カリ首、

すげえ匂い搔いてくる♪ すいと止止め♪ おお♪

（中）あーー、」のまま奥まで引っ搔いてせしこ♪  
愛液垂らして、ウズウズしてると、全部カリ裏で  
引っ搔かれたら、絶対気持ちいい♪…♪ 秒でイク♪  
イキたい…♪ ブシトイちゃんせ全部いれたい…♪♪  
カタあいちんぽ…絶倫ちゃんぽ…勇者ちゃんぽ…♪  
ハー、フー、フー♪」

### 《顔見る》

「あへ んでも、でもお、ダメだからな…♪♪」

ルアト 686 「じや、んじやあ、亀頭だけ♪ うん♪ 亀頭だけは、

入れたままじこからあ♪ チュード我慢しよう♪♪」

な♪」

吐息が混ざりあい、口を開けたままのベロベロキス。

《H匂/0cm ものの 口元》 (JJK體)

ルアナ 688 「ハーハ、鰐頭ちゅぱかゅぱしながら、Hツチなキス。

はあ、れるれえるれる、れろれる、れえるちゅ♪  
んん♪ ちゅつちゅ♪ れろれるちゅう♪」

ルアナ 689 「ああ、バカ体重かけんなつて♪ すぐニユア～つて

入つちまうんだから…♪ 気を付けるお…♪」

ルアナ 690 「んれるちゅ♪ そつだぜ… ちゅ♪ いつでも

オツケーになつてる♪ れる、ちゅ♪ だから、絶対、  
体重かけんなよお…♪ れるれえる、れるちゅ♪」

ルアナ 691 「(低) ああやぐ…足…足…わまつ…♪ ちゅ♪

▽字開脚…お(まお)…♪」

ルアナ 692 「かたあいおちんぽの、先つぽだけ♪ あ(はあ)♪  
おまん♪」で、あむつ、あむつ♪

(低) ああ♪ 切ないフエ「チオ止まんねえ…♪」

ルアナ 693 「れえるれえる、れる、ちゅう♪」

ルアナ 694 「入れねえよつ」、上だけ抱きしめてくんねーか?

れるれる、んん♪ 大好きだぜ♪ れえるれる、  
れろちゅ♪ んちゅつちゅ♪」

ルアナ 695

「はあ、我慢できそ？」  
れろれえる、れるちゅ♪

アタシは、やべえかも♪ れるちゅ♪ 龜頭セツクス  
だけで、イキそ（低）ああ♪（中）吹いちまうかも♪  
ん♪ ちゅ♪ なあ、吹いてい？ 切ない潮吹き…♪  
ちゅ♪

早口氣味。

《巨幅/10cm》

「アエエエ、イク、うん、ヤリモエー」イク、  
イク、イク、あ、イク時ちんぽ抜いて、  
んごくいくイク。ちゅせちゅせだけでイキます、」

《のけ反る（上向き気味になる）》

「(低) あ、ああ…♪♪ はああああ…♪♪」

ふしり、ふしり、ふしり

ルアナ ああん… はあ… ツ♪

いつでも満足できない。切ない吐息と声。

『同種/UC』の辻反りやめて口元へ

川方大成

「前から、限界が？」

れろ、れえるちゅん、んん♪

「ダメ、(はあ)、ダメな理由って、なんだっけ…♪」

ルアナ 703

《呪暁/10cm もたれかかるモハニ》

ルア+704 「だつてなんか、聞いたや? 勇者は、城中にいる女と、結婚できんだら? わの気になりや、お姫様とだつて……」

えなわけ。

《呪暁/10cm》

ルア+705 「んう尊でも、アタシは真に受けたんだよぜーかつ」

《呪暁/10cm もたれかかるモハニ》

ルア+706 「アタシよつて戀じやつなんかいつぱいじゅーつーかアタシは、命令でお前に着いてただけの女だしー。」

ルア+707 「おきゆつないがだしも、一生分の結婚だぜ?」

ルア+708 「戀相手としての大事な」ことを、こんな簡単に決めていいのかよいと——」

《呪暁/0cm 口を奪われ》

ルア+709 「あ……ふん……ちゅ、ん……れる、れえる、ちゅ」「今頭なでんの……あぬじ……、ありえねーだる……」

ルア+710 「んちゅ、ちゅ、ん~、れえる、れるちゅ~」

ルア+711 「……すのと、純愛なんだね~。」

ルア+712 「ふ、わあ~」

ルア+713 「ふ、わあ~」

ルアト 714 「くつせり獣者のくせに…」スパート由来の  
よお…♪、くす」

ルアト 715 「ふふ、れる、れる、れる、れる、ちゅ、♪」

### 《右耳/0cm》

ルアト 716 「……お前の……お前だけのお姫様に……なつても  
いいか?」

ルアト 717 「(微笑む) ……奥まで……ちんぽハメてくれ♪」

ゆづくらと、奥ニ。

### 《右前/10cm 右肩にうずまりながら》

ルアト 718 「あ、ああ……は、あ……ああ…♪」

収まる。優しい絶頂に襲われる。

### 《のけ反り気味に》

ルアト 719 「(低) はあああああ♪ う、ああ…♪ あ、ああ♪  
う、ふうふ…♪ (中) ああ……あ……あああ…♪」

### 《正横/10cm ゆづくら呼吸しながら移動》

ルアト 720 「はああ…はああ…♪ くく…」

あーあ……なつちまつたせ…♪ お前の女に…♪」

ルアト 720

たまらずピストン。もうお互い我慢しない。

《正面/0cm》

ルアナ 721

「あ、あああ♪ んちゅ、んつ、んん♪ れる、れる、  
れえる、れる、んちゅ♪ んん♪ れるれる、ん♪  
れろれえる、ん、お、んん♪ れる、れえる♪」

《右前/10cm 右肩にうずまりながら》

ルアナ 722  
「ん、はあ、あくく、おかえり、ん、んぐ  
わいわい、わいわい、ちんせ家出すんなあ、くす  
ずつといいにじゅく、くつせり勇者のちんせなんか、  
アタシのまえに收取つとくのがお似合いだ♪」

《正面/0cm》

ルアナ 723  
「んん♪ れるれる、れるちゅ♪ んちゅ、れる♪  
れるれる、（低） んおおきついきつい♪ ちんぱ  
きつつか、おお、ピッタリなのヤバ♪ んん♪  
れるれるれる、ん、ん♪ れるちゅ、れる♪」

《右耳/10cm 嘴を加えつつ、小声で囁く》

「やんぱりアーティスト、このでもハメていいからな」  
ルアナ 724  
「つかわへ、やうすぬしかねえんだよ♪」  
ルアナ 725

「アタシのJELL、ぶち犯してえなーつーお前が思つ  
だけで、アタシの淫紋が反応して、愛液びつちや  
びちやになつちまつ…♪」

「逆もだぜ？ ちんぽが欲しくなると、お前にも発情  
が移っちゃう。オスくせえ食べ」るちんぽ、じーに  
いてもしゃぶつてやつからな、覚悟しろ……♪」

ルート 728

「迷紋で隠せたのって、ルート728で見ただけで。」

### 《山廬/10cm》

ルート 729  
「くわ、 いわ、 おわ、 おわ、 おわおわ、  
ふわか、 (低) ねわ、 ねわ、 (母) おわ、  
欲しかった、 お、 (低) ね、 ねわ、 ブンシ、  
ブンシ、 お、 おシシ」 ごめんな

### 《山廬/10cm 霧鶴晨の笑顔イチャイチャ》

ルート 730  
「あい、 せあ、 ああああ、」

ルート 731  
「アタシの」 お、 好きか、 せ、 えい、」

ルート 732  
「ふふくく…ぬわや好わ、 大好き、 うわうわ、  
一番好き、 ふくくく…、 困るや、 あ、 あせ、  
殴らない、 殴らないで、 (低) あ、 ああああ、  
あ～子細、 うれし、 えい、 えい、 あおやせ、  
それ反則、 うあ、 あ、 あああ、 好き好き、 うううう、  
子細とふくら、 やうぐ、」

ルート 733  
「(低/叫口) ぬわキタるキタる、 ねあね…、

それすわこ…、 イクイク、 お、 おなれこ、」

イキまわ、 ふねおう、」

ふわ、 ふわ、 ふわやああ

「(高) あ、 あ、 え、 ええええ、」

ルート 734  
「今、 今、 鳴吹こ、 吹こ、 うわ、 あああ、

助けて、 助けて、 お、 お、 お、 お、 お、 お、  
お前のお、 お、 お、 お、 お、 お、 お、 お、 お、

あああああ、」

頭バカになりながりキス。

《出囁/0cm》

ルア+736  
「れるれる、れべる、ん、れる、んべ、かべ  
れる、好きこ、そ、ちんせ好き、れぬ、か、  
ちんせも、お前も、れぬちゅ、お前の」と金船  
好色、れるれべるちゅ」

《出囁/10cm》

ルア+737  
「迷紋の、ヤニジヤねべやく、はあ、さあ、  
ヒヘヒ、最初のちゅ、お前に擦れこだね、  
氣せき一かへへへ」

強く抱きしめられ。恨みわらわ。

《左脣/10cm》

ルア+738  
「ああ、ああ、んい、あい、ちんせ脣、おお、  
子唇離して、んん離して、せ、んい」

ルア+739  
「んん、ん、なぬ、お前のもんになぬ、  
はあ、お前、專田の、お前の形ひたりの、  
ハブハブおもえになつめす、ん、  
(低) お、ハハヘ」

ルア+740  
「だ、だか、あ、お前も、んい、はあ、アタシ  
專田の、イケメンおちんせで、こじくれよ。」

《左脣/0cm》

ルア+741  
「はあ、はあ、(囁) 総婚しそ」

好色しか頭になり耳舐め。

ルア+742  
「れるれる、れるれる、れぬちゅ、ん、そ、れる  
れる、れる、はあ、れる、ん、れる、ちゅ」

ルアト 743

「ヤキナリッカ? れるれぬへ うんへ れるれぬへ  
もわるんじこ やー申でへ れるれるれる、わくへ」

小瓶で燃る。

ルアト 744

「おちんぽ入れたひ、わい申出しができねえから  
なへ くへへ ん、はあへ」

ルアト 745

「ああ? や、申出しができねえつーのはあ……  
えく、別に……迷紋のせじやねえよ。」

ルアト 746

「今決めた。アタシルール」

ルアト 747

「外に出したら、寂しきだら?」

ルアト 748

「だから、絶技丑丑?…へ」

ルアト 749

「一回おまんこに吸まひたひ、びゅーびゅーつて、  
イカイカちゃんぽスッキリするおど、ずーーーと、  
ずーーーとイチヤラブヒシトシよーか?…へ」

ルアト 750

「へすへ 連紋は関係ない、一人だけの約束つへ  
なへ」

スペード。

《出場/10cm》

ルアト 751

「あ、ああへへ ん、ん、あ、あ、はあへ 金田の  
中身、金田出しひくれよ。 ん、んへ じのせじへ  
あ、んへ お前の全部くれへへ」

《出場/0cm》

ルアト 752

「ん、んへ れるれぬ、れどるれるちゅへ んへ  
れるれぬ、ん、んへ ちゅれぬ、んおお、れるれぬ、  
ん、ん、お、お、れるれぬちゅへへ」

(呪津回りなし)

「も、ずつと、ずつトイヒトイヒ、あ、あああ  
分かんない、体飛んで、ちやうう、ギューハ、  
ギューハ、んんーハ、れるれるれる、ちゅーハ」

《正面/10cm》

ルアナ 753  
「あ、あ、ああ、アタひもイクハ、モライクハ、あい、

あい、はあ、一緒ハ、んハ、来てハ、んハ、来て？」

絶頂へ。

ルアナ 755  
「あい、あい、おい、んい、うおいハ、あい、ああ、  
ひああああ、あ、あ、あああ、ああああ、  
いいくハ、いいくハ、いく、いく、いくハ、いく、  
イクイクイグハ、ああハ、まん」イグハ、ううハハ」

中出し。今日一番のアクメ。

《のけ反つて暴れながら》

ルアナ 756  
「……ほおおおシシハハ、ああ、はくええうシハハ、  
う、あ、ああああハ、は、う、あ、あああ、ああハ」

ルアナ 757  
「おシシハハ、うあシシハ、はぐシシハハ、んあ……  
んおおシシハハ」

のけ反つたまま頭チカチカ痙攣。

ルアナ 758  
「あ、ああ……はああ……あ、ん……お……おお……  
ああああ……は、あ……ハ」

絶頂から帰つてきし、貪る命ハ一人。

《ゆくへうロ元く》

ルアナ 759  
「せー……せー……ふー……はー……ハ」

辛うじてキス。

ルア+ 760

「ちゅ……ん、れる、ちゅ……はあ……ちゅ」

ルア+ 761

「好き……ちゅ……ん、好き……れる、ちゅ……

好きい、れる……マジで好き、ちゅ……一生好き……れる、ちゅ……んん、ちゅ……」

脱力。体力のない呼吸。

《H/H/10cm》

ルア+ 762

「はあ……♪」

ルア+ 763

「……まだ精液出でる氣がする……♪ すげえ……♪」

ルア+ 764

「はあ……♪」

《お腹見る》

ルア+ 765

「あ……今更だけじゃ」

ルア+ 766

「お腹に熱を出でてやつて……♪」

《顔見る》

ルア+ 767

「へすへ、お前の大好きな、ぽかぽかまぐり」だまへ。」

《右耳/0cm やうと抱く》

ルア+ 768

「……おちんぽ頑張ったな♪ 休んどけ休んどけ♪」

ルア+ 769

「ふにやちんになれるまで、あつためててやねや……♪」

ルア+ 770

「（一呼吸）」

ルアト 771

「教會じ……おじ、 田様にも報知しねーんだ」

ルアト 772

「多分みへな、『取つてた』つて畠へんだら一ナ  
え……へ」

《田畠/10cm》

ルアト 773

「や、 お前がセイセヒトプローチしねやからだろ?  
「へんな畠じだの」

ルアト 774

「ふーや、アタシか「ひとかないな」、 プライドが  
詰わなこへ」

ルアト 775

「アタシのがプライド高いですーへ、 くいせ」が  
プライド詰へなへ」

《田畠/0cm 誰こ吸せキス》

ルアト 776

「ん、 んんへ れるかねへ んーへ れるかねへ」  
撫でくわぐるれる。

(田の前で頭ふりふり、 同愛い声でくすぐられ)

《田畠/10cm》

ルアト 777

「んふ、 セレヤへ くわぐつたこいのへ れせへ  
んへへ 耳弱いのへ あせへへ れせせへ れねへ  
「」ぬ[冗談だからあへ ああへへ えいへへ」

ルアト 778

《田畠/0cm 今度はルアナからキス》

ルアト 779

「んちゅへ ん……れる、 ちゅ……んちゅいちゅへ  
れへる、 れる……れるちゅ……ん、 ちゅへへ」

《山廬/10cm》

ルア+780

「まあ……迷紋つけられて、よかつたのかもな…♪」  
「……発情させマジで余計だけど…♪」

《山廬/0cm セルセルキス》

ルア+782

「ん……ちゅ～」

ルア+783

「アタシがマツついたる、お前にバレるんだろ～。」

ルア+784

「せんとマジ……」

(ミルヒルゼカムマツつわ始める)

ルア+785

「れ～る、ちゅ～ れ～るれ～、ちゅ～～ せあ～」

ルア+786

「んー? バレた? あせせ～」

ルア+787

「お前もじやん、ふにやつしたのに、またむくねく  
しゃる…～」

ルア+788

「んーちゅ～」

ルア+789

「しゃーがねえだる…～ 迷紋のせこだから…～」

《山廬/0cm セルセルキス》

ルア+790

「……お前なしあ、絶対無理だ…～」

ルア+791

「(吐息) わかんむ、すいとんぱにじてくわよ～。」

ルア+792

「アタシだけの、くわせ」腰痛様～」